



# 目 次

No	市町村	食堂名など	開催日	タイトル	頁No.
579-1	松本市	信州子ども食堂 i n 松本どん八	4月2日	特集2 新型コロナに負けないぞ！	1
579-2	松本市	松本中央ライオンズクラブ	4月11日		2
579-3					3
579-4	各地	学校給食の食材を配布	4月13日		4
579-5	松本市	寄り添い子ども食堂	4月15日		5
579-8	木曽町	信州子ども食堂 IN きそ	4月18日		6
581	松本市	信州こど食堂 in まつもと学び塾	4月25日	弁当を中止し支援物資配布	7
582	松本市	信州子ども食堂 i n 松本どん八	5月7日	手作りで活用フェースガード	8
584	塩尻市	信州子ども食堂 in あじさい	5月5日	こどもの日に食材を提供	9
588	諏訪市	信州子ども食堂 in 温泉寺	5月6日	25世帯に食料品を配布	10
590	松本市	信州こど食堂 in まつもと学び塾	5月23日	とても可愛い手作りマスク	11
591	松本市	寄り添い子ども食堂	5月25日	広いガレージでおいしい食事	12
592	松本市	並柳商工会と庄内地区育成会	5月30日	児童550名へ弁当や菓子配布	13
596	松本市	寄り添い子ども食堂	6月22日	楽しく大好評 味噌づくし献立	14
593	松本市	信州こど食堂 in まつもと	6月4日	北アルプス名物 天空ラーメン	15
					16
597	松本市	信州こど食堂 in まつもと	6月27日	名物ラーメンに美味しい笑顔	17
599	松本市	信州こど食堂 in まつもと・どん八	7月2日	大好評 山賊焼きとキッチンカー	18
603	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	7月12・19日	街のお弁当食べ 願い込め千羽鶴	19
608	松本市	信州こど食堂 in まつもと学び塾	7月25日	雨の中、名物の山賊焼きに感謝状	20
612	安曇野市	信州子ども食堂inココササ・子ども寺子屋	7月18日	久しぶりに開催 パンなどを配布	21
613	松本市	寄り添い子ども食堂	7月27日	中学生が手伝い 和気あいあい	22
615	茅野市	かふえ天香	4～7月	必要な人がいる交流の場所	23
617	松本市	信州こど食堂 in まつもと・どん八	8月6日	学生ボラも参加 楽しく大喜び	24
619	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	8月2日・6日	ハツラツ笑顔の中学生にキュン	25
620	茅野市	みんなでごはんinえがお	8月8日	みんな笑顔でミニミニ夏祭り	26
621	松本市	小さな子ども食堂	8月8日	夏祭り気分楽しい屋外食堂	27
622	松本市	信州こど食堂 in まつもと学び塾	8月22日	コロナにも暑さにも負けないぞ	28
624	松本市	寄り添い子ども食堂	8月24日	なごやかな夏祭りムード	29
629	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	7月18日・8月12日	待望の再開に 笑顔で再会	30
630	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	8月23・30日	夏の思い出と終わりを夏祭り気分で	31
632	松本市	信州子ども食堂inまつもと・どん八	9月3日	元気に大喜びの子どもたち	32
633	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	9月6日	アスレチックとお弁当・病院へのメッセージ	33
643	松本市	信州子ども食堂inまつもと学び塾	9月26日	家族でおいしくカレー弁当	34
					35
644	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	9月19日	笑顔に会えるドライブスルー	36
645	松本市	寄り添い子ども食堂	9月28日	半年を迎え皆さまに感謝	37
647	塩尻市	信州子ども夕日食堂	9月30日	楽しく美味しく幸せなひととき	38

# 目 次

No	市町村	食堂名など	開催日	タイトル	頁No.
649	松本市	信州子ども食堂inまつもと・どん八	10月8日	温かい肉まんや新鮮な野菜たち	39
					40
650	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	10月11日	ウィズコロナの小さな集まり	41
654	大町市	信州子ども食堂in「みやさの森」	10月11日・19日	みんなで稲刈り&念願のカフェ	42
655	富士見町	こどもの未来をかながえる会	10月18日	2会場でお弁当 約200人参加	43
659	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	10月24日	スペシャル弁当といのちの学び	44
662	松本市	寄り添い子ども食堂	10月26日	ハロウィン気分で食育勉強会	45
665	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	10月17日	雨にも寒さにも負けず	46
666	塩尻市	塩尻市 信州子ども 夕日食堂	10月28日	子どもと大人が安らぎと喜びを共感	47
668	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	11月5日	食材を活用したお弁当を提供	48
673	松本市	NPOホットライン信州 2ページ	11月27日	祝受賞 内閣府大臣表彰を受賞!	49
674	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	11月22日	晩秋のお祭りで温かいつながり	50
676	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	11月28日	お弁当と野菜にありがたい喜び	51
677	松本市	寄り添い子ども食堂	11月23日	コロナ感染予防対策を再確認	52
679	松本市	信州子ども食堂in松本どん八	12月3日	ジューシー弁当と稲荷ずし好評	53
681	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	11月21日	雨にも寒さにも負けず	54
684	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	12月13日	屋台で心温まるクリスマス	55
689	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	12月26日	年末にうれしい豪華なお弁当	56
686	茅野市	すまいる子ども食堂in太陽工業	11月3日	地域の協力で実現した楽しい時	57
687	茅野市	すまいる子ども食堂inめん処soy屋	12月20日	地元ラーメン店がコラボで協力	58
689	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	12月26日	年末にうれしい豪華なお弁当	59
690	松本市	年越し 信州子ども食堂 in 島内	12月31日	大みそかに笑顔年越し子ども食堂	60
					61
					62
693	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	12月9日・1月16日	予定数超え盛況ドライブスルー	63
711	諏訪市	信州子ども食堂inすわ「ちゃんちゃんこ」	2月20日	みんなの思いをつなぎ伝える	64
696	松本市	オンライン信州子ども食堂ことぶき	1月20日	人との繋がりを大切にオンライン子ども食堂	65
					66
697	松本市	信州子ども食堂 i nまつもと学び塾	1月23日	うれしさと感動 豪華なパフェ	67
695	諏訪市	信州子ども食堂with温泉寺	1月10日	お弁当と食材配布でにっこり	68
698	松本市	寄り添い子ども食堂	1月25日	簡単に手づくりパーティション	69
712	松本市	寄り添い子ども食堂	2月22日	季節感を演出し喜び与える食堂	70
700	塩尻市	信州子ども食堂inしおじりえんぱーく	1月26日	みんなで作った牛井とパフェ	71
702	松本市	子ども食堂 はらぺこあおむし	12月18日・1月22日	検討を重ねて初開催した食堂	72
704	松本市	信州子ども食堂応援リレー(中信松本合庁) フードドライブ&フードパントリー	2月6日	寄贈&配布で家庭を支援	73
					74
705	松本市	信州子ども食堂ネットワーク	2月10日	子ども食堂を学ぶ青少年サポーター	75
710	諏訪市	信州子ども食堂応援リレー(南信諏訪合庁)	2月21日	県内4か所つないだ応援リレー	76

# 新型コロナに負けないぞ！ おもしろいと支え合いの絆

信州子ども食堂ネットワーク

前号に続いて新型コロナウイルスに負けないぞ！と取り組む各地の様子を特集します。



4月2日(木)、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった「信州子ども食堂 in 松本どん八」🥹💧海鮮丼どん八さんから新鮮な作り立ての海鮮丼40食と駄菓子のご寄贈を受けました👍👍👍

子ども24名を含む51名が受け取りに来場。学び塾では急ぎよ稲荷ずし50食と生活用品などを配りました。子どもたちや家族は楽しく喜び❤️いっぱい😊でした👍

(次頁へ続く)



今回も、きのこ鍋スープはモランボン様、みすずコーポレーション様からの稲荷あげ、チョコレートは薬量開発(株)様、お米は山形社協様のご寄贈がありました😊👍

早速、各家庭で子どもたちと料理をし、美味しくいただいたとの報告を受けました👍

信濃毎日新聞 2020年(令和2年)4月4日土曜日

## 新型コロナに負けない！！

新型コロナの感染を予防するために、こめまな手洗いやアルコール消毒に「密閉・密集・密接」の防止を徹底します！

さらに免疫力を高めることも重要です。免疫力は、栄養、運動、休養によって高めることができます。また、「笑顔♪」も免疫力をアップさせることがわかっています👍



玄向寺さんからの「おすそわけ」の果物は、甘みたっぷり😊子どもたちは「美味しい〜❤️」と大喜びでした😊👍

松本子どもに弁当配布  
生活弱者らを支援する松本市のNPO法人「ホットライン信州」と、市内の海鮮丼どん八松本駅前本店は2日、店近くにある同法人の拠点「学び塾」で、子ども向けに海鮮



井井当などを無料で配った11写真。月1回続ける「子ども食堂」で、市内外の約50人が弁当や出来たてのいなりずしなどを持ち帰った。  
新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、これまで店内で続けていた子ども食堂の食事の提供を、弁当配布に替えた。米や衣類など生活支援物資も提供され、袋いっぱい詰めて持ち帰る人もいた。  
市内の会社員牛山恭子さん(46)は、長男の慶太郎君(8)が通う小学校が春休み。自身はフルタイム勤務で家事に十分時間を割けず、家族で外食しようにも3月上旬の臨時休業以降は気が引ける面があったという。「子どもが好きなメニューで、すごく助かりました」と感謝した。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# お困りの子どもと家族を支えよう！

市民タイムス 令和2年(2020年)4月4日 十曜日



海鮮弁当などを受け取る子供

子供たちの食事支援に取組むNPO法人ホットライン信州と、海鮮丼・どん八松本駅前本店(松本市深志)による海鮮弁当の提供が2日、本庄1の信州子ども食堂で行われ、作

## 作りたて海鮮弁当提供

松本の信州子ども食堂



子どもたちは、公園で楽しく遊ぶトランポリンとバランスボールは、赤い羽根「臨時休校中の子どもと家族を支えよう 緊急支援活動助成事業」の活用です

りたての海鮮弁当と企業から提供されたチョコレートを受け取っていた。海鮮弁当は40食分で、どん八の店内で作られた。同店の飲食部門を統括する竹前芳人さん(48)は「海鮮のほか、卵焼きなど子供たちが食べやすい食材を選んだ」と話す。昨年まで松本市に住んでいた服田香織さん(35)は「11日に松本合同庁舎でいなりずしとキョーザの詰め合わせ弁当を提供する。100食分で事前登録制になる。問い合わせは同法人(☎0120・914・994)へ。(小口浩一)



4月11日(土)、「新型コロナでお困りの子どもと家族を支えよう！」との趣旨のもと、松本中央ライオンズクラブがフードドライブで約100名の方からご寄贈された3,200点、880キを、NPOホットライン信州が受け取りました。直ちにその場で、支援物資の配布と「稲荷ずし&餃子・食材」等を90名の方と信州子ども食堂ネットワークの皆さんに持ち帰っていただきました。6人家族の方は、自転車や食材・飲み物・お菓子・洋服ぬいぐるみなどを多くの品物を手に「とても助かりました」また、マスクやトイレットペーパーなど生活用品を戴いた方は「これで何とか生きていける」と感謝の言葉を戴きました。

皆さんには、新型コロナ感染防止策の徹底態勢を図るため、受付では検温と体調の確認するなど、消毒を拡大感染防止「3密」の新型コロナとの闘い！の意味もあり、密閉にしないために野外で、風通しは良いが寒かった。密集と密接を避けるため30mの広さで5人以上にしないように全員が心がけ取組んでいただきました。

今回は「新型コロナに負けないぞ！」との「心合わせ・力合わせ」の意思結集の場にもなりました(次ページに続きます)



# 子どもと家族を支えよう！ 新型コロナウイルスに負けないぞ！～信州子ども食堂

前頁の松本中央ライオンズクラブが行ったフードドライブと、支援物資と「稲荷ずし&餃子・食材」の配布などの取り組みを、翌朝の市民タイムスと信濃毎日新聞が伝えてくれました。



市民タイムス 令和2年(2020年)4月12日 日曜日

松本市の社会奉仕団体・松本中央ライオンズクラブ(LC)は11

## 100の団体・個人が協力

### 松本中央LC 合庁でフードドライブ

30mの広さの会場では11時から子ども48名を含む110名が、それぞれ時間差を付けて順次必要なものを持ち帰りました。



稲荷寿司づくりに奮闘する「寄り添い子ども食堂」の田口洋子会長は、長年の日赤奉仕団の経験を活かし「コロナ対策を徹底し、密集を避けるために各テーブル2人のグループに分け、衛生管理に心がけて作り上げた料理に『子どもたちに美味しかった』との感想が嬉しい…」と語っていました。

信濃毎日新聞 2020年4月12日



松本中央ライオンズクラブ 食品必要な人へフードドライブ  
松本中央ライオンズクラブ(松本市)は11日、家庭で不用になった食品や子ども用品を松本市内の県松本合同庁舎自家栽培したコマを持ち込んだ松本市内の夫婦



青木専務理事(右)に善意で集まった物資を渡す青島会長

日、島立の県松本合同庁舎玄関前で、家庭で余った食品や子供用品を受け付ける「フードドライブ」を実施した。新型コロナウイルスの

感染拡大が懸念される中ながら、約100の団体・個人が3200個(計約8000個)の物品寄付に協力し、物資が必要な子供のいる家庭に提供された。県松本地域振興局、市、NPO法人ホットライン信州・信州子ども食堂ネットワークが共催した。菓子や米、みそ、かぼん、おもちのほか、マスクやトイレトペーパーの生活必需品も集まった。その場に親子連れが訪れて、必要な物を選んで持ち帰った。いなり寿司とギョーザの詰め合わせ弁当も安価で提供された。

(瀨川智子)

に持ち込んでもらい、NPO法人ホットライン信州(同)に寄贈する「フードドライブ」を実施した。同法人は催しに合わせ、希望する家庭に弁当の他、寄せられた品の一部も早速配った。新型コロナウイルスの感染予防のため、荷物を屋外で受け付けた。市内外の約100人が菓子や缶詰、カップ麺、子供服など約3千点を持ち込んだ。松本市島内の60代夫婦は「家では食べ切れない」といい、自家栽培したコシヒカリ約70kgを提供した。

同クラブは2018年からフードドライブを実施し3年目。同市市上の青島千恵会長は「集まった品が困っている家庭に役に立てばうれしい」と話した。ホットライン信州はこの日、荷物の受け付け会場の隣で弁当などを配布。ひとり親世帯などが訪れ、寄贈を受けたトイレトペーパーや食品などを持ち帰った。



# 長野市と松本市より学校給食の食材

4月13日(月)、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、県内の学校が臨時休業となり、学校給食の食材のご寄贈を受けました。信州子ども食堂ネットワークでの活用と、必要としている子育て中の家庭に配りました。



長野市教育委員会保健給食課から、人参 342 ㎏、玉ねぎ 530 ㎏、大根 84 ㎏、かぶ 54 ㎏、長ネギ、えのきだけ、しょうがなど 1083 ㎏をいただきました。

ABN長野朝日放送 4月14日放映



松本市環境部環境課の阿部航大さんから、玉ねぎ 60 ㎏、キャベツ 30 ㎏、じゃがいも 30 ㎏、人参 20 ㎏、大根、セロリなど 160 ㎏をいただきました。

市民タイムス 令和2年(2020年)4月15日水曜日

## 余った給食食材 市が寄贈 ホットライン信州に



松本市は13日、小中学校に寄贈した。6種類の野菜計160kgを、学校の臨時休業に伴い市環境政策課の職員が余剰となった給食食材の一部を、各地の子ども食堂を支援するNPO法人ホットライン信州に届けた。突然の休校で入荷済

市環境政策課で食品ロス削減事業を担当する阿部航大さんは「廃棄となつては申し訳ない。もともと給食用のものなので、子供たちの役に立てば」と願っていた。

同法人の青木正照専務理事は「フードドライブなどでも野菜のリクエストがあり、非常にありがたい」と感謝していた。

同法人には長野市からも給食食材が寄贈されたという。

(鎌倉 希)

みん食材などが行き場を失ったことから、県の事業と同法人を通じて子ども食堂などに提供することになった。この日届けられたのは波田学校給食センターで使われる予定だったセロリや大根、ニンジン、キャベツなどで、給食調理に向く2Lなどの大きなサイズがそろった。

市環境政策課で食品ロス削減事業を担当する阿部航大さんは「廃棄となつては申し訳ない。もともと給食用のものなので、子供たちの役に立てば」と願っていた。

同法人の青木正照専務理事は「フードドライブなどでも野菜のリクエストがあり、非常にありがたい」と感謝していた。

同法人には長野市からも給食食材が寄贈されたという。

(鎌倉 希)

ホットライン信州に寄贈された給食食材

にっこりフードバンクで支援物資を配る岡宮スタッフらが紹介されました



活動を説明する町田千恵子さん



# 子どもと家族を支えよう！ 新型コロナウイルスに負けないぞ！～信州子ども食堂

長野市給食センターから大量の食材を自家用車で連日運んだスタッフの塚田さん



## 寄り添い子ども食堂で食材と稲荷ずしを配布

4月15日(水)の「寄り添い子ども食堂」は、新型コロナで困っている家族を支えるため、NPO ホットライン信州が松本市給食センターや玄向寺さんらから寄贈された食材を活用して、稲荷ずしなど35食分を配布しました。

当日は子ども20名含む35名が参加。企画した田口恵子さんは、新型コロナ感染防止策の消毒3密を徹底し開催。戴いた食材で、料理した家族から「学校給食でこんなに良い食材を使って食べている子どもたちは幸せだ」と感想が寄せられました。

市民タイムス 令和2年(2020年)4月16日 木曜日



高品質な栄養価の高い食材などを持ち帰りました



いなりずしを作るスタッフら

「近隣の方の協力があるからできる。毎日お昼をお手伝いできる」と話していた。(鎌倉 希)

再び臨時休校となった小中学生や保護者を支援しようと、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」が15日、いなりずしを提供した。地元住民を中心に申し込みのあった35食分を用意し、フードドライブ事業などで寄せられた食材と合わせて手渡した。人が手際よく調理し、再び臨時休校となつた小中学生や保護者を支援しようと、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」が15日、いなりずしを提供した。目の休校を受けて企画され、寄贈されたいなり揚げや野菜などを活用した。中学生や高校生を含むスタッフら8人が手際よく調理し、

## いなりずしで親子支援 寄り添い子ども食堂





コロナに負けないぞ!

# 弁当を中止し 支援物資配布

松本市 信州こども食堂 in まつもと学び塾

4月25日(土)、松本市での「信州こども食堂 in まつもと学び塾」は、新型コロナウイルスの緊急事態宣言を受けてお弁当の配布も中止し、入口にて3密を徹底したうえで支援物資の配布を行いました。

協力してくれるスタッフの皆さんには、緊急事態宣言発令の不安の中、こども食堂にずっと参加してくださっているママさんや子どもたちが「新型コロナに負けないぞ」と使命感を持って活躍していただきました。



## フェースガードを作成

今回の「学び塾」では、新型コロナ対策の一環として「フェースガード(写真)」を馬場指導員と子どもたちが作成し、さっそく支援物資の手渡しの際に活用しました。



支援物資には、学校給食として子どもたちに提供されるはずだった食材や個人・企業からのご寄贈品をフル活用しています。



子どもらは、安心してお菓子やチョコレートを受け取り、お母さんからは「学校が臨時休校中でストレスも限界にある中、安心できる食材や衣類をいただけてとても助かる」と感謝のお言葉をいただきました。

フェースガードを着用しています



<編集>信州こども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
 無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



コロナに負けないぞ！

# 手作りで活用 フェースガード

松本市 信州子ども食堂 in まつもとどん八

5月7日(木)、「信州子ども食堂 in まつもとどん八」は、3密防止を徹底したうえでお菓子などの支援物資を配布し、子ども21人を含む37人が参加して駅前記念公園内で、新型コロナ対策の一環として「フェースガード」を馬場指導員とともに作成しました。



受付で検温を行い、必要とする食材や衣類を持ち帰りました。



広々とした公園内で子どもたちは、自分用の「フェースガード」と家族や友達用を作成してくれました。材料原価は300円程度で30個が完成しました。



## 市民タイムス

令和2年(2020年)5月10日 日曜日

# フェースシールド手作り

## 松本 子供たち 感染予防へ



フェースシールド作りに取り組む子供たち

NPO法人ホットライン信州はこのほど、松本市本庄1の松本駅前記念公園で、フェースシールド作りをした。子ども食堂の利用者らが参加し、マスクと併用して新型コロナウイルスの感染予防を図る小物を作った。三密を防ぐ目的で青空講座とした。参加者は、透明な塩化ビニール樹脂製の下敷きにゴムひもをホチキスで留め、頭部に接する内側にはポリウレタンなどの柔らかい素材を貼って完成させた。参加者は、透明な塩化ビニール樹脂製の下敷きにゴムひもをホチキスで留め、頭部に接する内側にはポリウレタンなどの柔らかい素材を貼って完成させた。

（肥後健一）

青木正照専務理事は、感染予防への意識改革になればと願う。共にコロナを乗り越えようという心合わせ、力合わせの手段に「フェースガード」は、長野市で台風19号被災地への支援物資を配布した際に活用された。

（肥後健一）

せつた。工程は切る、留めるの作業のみで、子供たちは短時間で仕上げていた。覚えた作り方は、各子ども食堂や家庭でも生かしてもらおう。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

コロナに負けないぞ！

# こどもの日に 食材を提供

塩尻市 信州子ども食堂 in あじさい



5月5日（火）こどもの日、塩尻市に「信州子ども食堂 in あじさい」が誕生しました。

休校中の子どもたちと家族👨👩👧にと 10時から、「福祉の里あじさい」駐車場の受付で、子ども32名を含む56名が3密を避けながら、おにぎり・お菓子やキャンディー・クレープ・キーマカレー・甘酒・🍷白桃ドライフルーツ・味噌汁など無料提供の食材を次々と受け取りました😊👍。



休校中の子どもたちを支援する方法を話し合って企画しました



家族そろってお家で「こどもの日👨👩👧」を祝いながら食事したお母さんからは、「おにぎりも、おやつも、とてもおいしくいただきました😊😄😁、私も子どもたちも、心まで温めていただきました。ありがとうございました。」とお礼のお電話を戴きました。

あじさいの仲間のスタッフの皆さんありがとうございました❤️🙏



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧くださいませ

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



コロナに負けないぞ！

# 25世帯に食料品を宅配

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

2月以降開催が延期されていた第40回目の子ども食堂が5月6日に行われました。コロナウィルスの関係で温泉寺に集まることができないため、今回はお菓子や食材を、いつも来て頂いている子ども、親御さんのご自宅に行ってお渡しする形で行いました。ボランティアスタッフ4名が手分けして、約25世帯50名の方に配布することができました。

**子ども食堂中止 25世帯に食料品**  
 労働協会の諏訪 企業組合労働協会の諏訪事業本部は6日、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために中止している子ども食堂「信州子ども食堂with温泉寺」の代わりに、食料品の提供を行った。子ども食堂の利用頻度が高い諏訪市上諏訪地区の家庭25世帯50人に、運営委員やボランティアスタッフ計4人が菓子やインスタント食品を配った。



菓子を受け取り笑顔を見せる子どもたち＝諏訪市緑ヶ丘の県営団地内  
 和は「喜ぶ姿が見

感想として、「子どもたちは大喜び、親としてもうれしい。お昼ご飯やお弁当に使わせてもらいます。早く学校が再開してほしい。」というご意見を頂いています。(この後も数多くの感想が寄せられました)

長野日報 5月8日(金)

「集まっていたら良かった。『集まっていたらいい』と言われる状況にあって、社会とのつながりは維持しなくてはならない。賛同してくれる多くの人の協力を得ながら続けられたら」と話し



私たちが行う子ども食堂は、「子どもから高齢の方まで、誰でも参加できる」という趣旨から、休職中の方や独居高齢者の方にお困りの方にも配布でき、喜ばれて良かったです。



集合住宅のお宅で、ハイ、ポーズ！



各家庭へ配布後の食料物資は、「諏訪圏域 障害者就労支援センター すわーくらいふ」さんへ寄贈させて頂きました。「コロナ禍でなかなか就労に困難な方もおり、役立たせて頂きます。」と、とても喜ばれました。今後広がりをつくっていきたいです。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

コロナに負けないぞ!

# とてもかわいい 手作りマスク

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



5月23日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、入口で3密を徹底したうえで、たくさんの支援物資の配布を行いました👨‍👩‍👧

特に、マスク着用が呼び掛けられる中、嫌がる子どもたちになんとかマスクをする習慣を身につけてほしい…という願いを込めて😊👧子どもたちが喜びデザインで、とても可愛らしい布マスク50枚が届けられました。20日に松本市在住の米山知歩さんと市民の有志の方からいただいたものです😊

ありがとうございました😊



協力してくれるスタッフの皆さんには、緊急事態宣言発令の不安の中、子ども食堂にずっと参加して下さっているママさんや子どもたちが「新型コロナに負けないぞ👊」と使命感を持って活躍していただきました👨‍👩‍👧。

支援物資も、マルコメさんの液体味噌やローソンさんからのチョコレート、長野牛乳さんからの美味しい牛乳と😊

子どもたちは大喜びでした😊



市民タイムス 2020年(令和2年)5月26日(火)



かわいらしい色柄のマスクを選ぶ子供たち

## 子供にかわいいマスク ホットライン信州が配布

NPO法人ホットライン信州はこのほど、松本市本庄の「信州」と学び塾「会場」で、利用者らに支援物資として、子ども食堂「inまつもと」に「子供用」の手作りマスクを配布した。かわいい色柄のマスクがそろい、一人一人好みのものを選んで喜んでいました。



(紙面のカラー写真は当法人撮影)

子供が多いという。はうれい」と話して動機付けになるよう生地を工夫したマスクが市内の女性2人から寄せられたため、計50枚を配った。塩尻市の塩尻西小学校3年生の荻上真羽さん(8)は「着けるきっかけになれば、かわいいの(鎌倉希)」。制作者の一人で、ぎん刺し作家の米山知歩さん(35)は「松本市寿小赤は、好きな柄なら喜んでくれるので、一マスクは好きじゃなは」と願っていた。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ フリーダイヤル 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 広いガレージで おいしい食事

松本市 寄り添い子ども食堂



5月25日(月)の「寄り添い子ども食堂」は、新型コロナウイルス感染防止のため、田口邸の広いガレージで参加者全員が三密を避ける意識をしながら開きました。

メニューはカレーライス🍛と野菜スープ、長野牛乳(株)さんの牛乳、玄向寺さんのご寄贈のフルーツの盛り合わせ🍌🍎🍊と浅漬けです。



当日は分散登校日だったので、学校給食がまだない小・中学生がランドセル🎒やカバンを背負って次々と参加。子ども28名を含め、総勢40名となりました😊

こども達からは、「おいしい。休校が続いてたのでお友だちと楽しく食事ができる場所ができて嬉しい」と感想をいただきました。小さなこどもを連れて参加された地域のお母さんグループには、懐かしいパック牛乳で乾杯をするほどリラックスしている場面も見られました。

ボランティアの方が朝から大きな鍋で仕込んでくださった食事は大好評で、「なんでこんなに美味しいんだろう！」と嬉しい言葉をたくさんいただくことができました☆



今回の学び体験は、ニュースでは難しい内容の新型コロナウイルス感染防止対策😓。こども向けの資料を使って自分たちにできる防止法を学びました。また、おうち時間を楽しく過ごせるように手作りマスクの作り方を楽しく学び、お土産にオシャレな手作り布マスクを持ち帰りました😊

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 児童550名へ 弁当やお菓子配布

松本市 並柳商工会と庄内地区育成会



5月30日(土)、松本市の並柳商工会と庄内地区育成会とNPOホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク)が、休校中の子どもと家族を支えようとお弁当やお菓子・牛乳・味噌などの食材を無料で配布しました。並柳小、筑摩小、源池小の各校の児童ら550名が袋いっぱいの食材を手嬉しそうに笑顔で持ち帰っていきました。



札幌カップラーメン、あずきクランチ、サンマの缶詰、長野牛乳、お菓子、



マルコメ液体味噌、等

300~500個を当法人が提供、スタッフが袋詰めしました。



3密を避けるため地区ごとに時間をずらし、間隔を開けて8ヶ所に分かれ、スムーズに渡すことができました。



西口庄内地区育成会長は、『コロナの影響で何もできなかったが、子どもやお母さんからは「今回短時間でも友達にあえて嬉しかった。お弁当や食材を沢山戴きとても助かった。新鮮な牛乳美味しかった」、「NPOホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク)の皆さんありがとうございました😊」など、たくさんの感謝の言葉をいただきました😊

多くの食材を提供していただきましたお店や業者の皆さんとスタッフの皆さん、ありがとうございました😊🙏

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 楽しく大好評 味噌づくし献立

松本市 寄り添い子ども食堂

6月22日(月)夕方、松本市の「寄り添い子ども食堂」は、新型コロナ感染防止のため、田口邸の広いガレージで三密を避けて開きました。✨平日の夕方でしたが、子ども29名を含む52名の参加でした👨👩👧👦



今回のメニューは豊富で、マルコムさん提供の液体味噌を使用した味噌からあげ定食です。味噌焼おにぎりと具だくさん豚汁、野菜サラダ、卵焼き(♡型)、漬物、わたぼく牛乳。そして、本郷鶏肉さんご寄贈の豚ヒレ肉ステーキも🍴 お肉とドレッシングをはじめ、どのメニューもとても大好評で、学校帰りの小中学校生からはおかわりの声・声…。小さなお子さん達も大好きな唐揚げに大喜びでとても大好評でした。

山辺中学校の担任の先生も食べに来て、子どもたちと楽しそうでした。



会場では、松本の七夕文化を学び、全国的にも珍しい松本が誇る伝統の七夕人形作り教室も行われました🍡

お土産は八十二銀行さん提供のコーゲン入りバニラクッキー🍪、グリコさん提供のりんご味プリッツ、その他、オーツミルク🥛、ドレッシング、お粥など沢山のお土産に子どもも大人も大興奮でした🥳! 地域のボランティアさんの方々に加えて急きょ、学び塾のスタッフもお手伝いに来てくれました!

皆さん本当にありがとうございました🙇🏻‍♀️



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 北アルプス名物 天空 ラーメン

松本市 信州子ども食堂 in まつもと

6月4日(木)、「信州子ども食堂 in まつもと」は、  
新型コロナの影響で食事に苦慮している子どもと家族に、  
3密防止を徹底したうえで、北アルプス西穂山荘の名物ラ  
ーメン60食と持ち帰り用(一袋2食入り) 60袋、ク  
ッキー・チョコレートお菓子・スタミナ牛乳・オーツミルク・  
味噌・入浴剤・衣類などを提供しました。

子ども43人を含む75人が参加して駅前記念公園内  
で、天空ラーメンを美味しくいただきました。



標高2千mを超える同山荘の名物は、「天空」で味わうラーメン。みそ味としょうゆ味の2種類があり、栗沢さんが麺とスープを独自に開発した。ラーメン目的でやってくる登山者が多いほどの人気メニューだ。だが、新型コロナの影響で営業休止が続き、栗沢さんは「在庫で抱えている濃縮スープを使って、苦境に立つ子どもたちをラーメンで元気づけたい。お互い助け合う気持ちです」と話す。



北アルプス西穂山荘  
の名物ラーメン(味噌  
と醤油の味)

クッキー・ミルク・  
味噌・缶詰など→



←三協電機工  
業さんからの  
衣類など

公園でのびの  
び遊ぶ子ども  
たち→



NHKとNBSテレビ、信濃毎日新聞・朝日新聞・市民タイムス・  
中日新聞・MGプレスの各社の取材に、西穂山荘の栗沢徹支配人が  
対応しました。お疲れさまでした。

北アルプス西穂山荘の名物ラーメンを持ち帰ったご家族からも  
“とても美味しかった！”と評判が良かったです。

スタッフの皆さんもお疲れさまでした。

6月13日(土)に長野市赤沼で開く「551GOGO いいよー」で  
は、美味しい焼きそばとラーメンで6月の暑さを乗り切ろう！

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 信州子ども食堂 in まつもとに 多数のメディアが注目

2020年(令和2年)6月5日 金曜日

信 濃 毎 日 新 聞

NHK放映  
(6/4PM~6/5AM)



北アルプス西穂高岳にある西穂山荘名物の「西穂ラーメン」が4日、松本市内で無料で振る舞われた。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う山小屋の休業で在庫を抱えていたことから、同市のNPO法人、ホットライン信州が月1回続ける子ども食堂で提供しようと企画、訪れた子どもたちはおいしそうにラーメンを頬張った。

## 西穂山荘から 笑顔の一杯

### 松本 名物のラーメン 子どもに提供

出来たてのラーメンを訪れた子どもに手渡す粟沢さん(右) 4日、松本市本庄1

「おいしい!」北アルプスの名物「西穂ラーメン」が、信州子ども食堂 in まつもとで提供された。子どもたちはおいしそうにラーメンを頬張った。

「熱いから気を付けてね」と子どもたちに出来たてのラーメンを手渡した。みそ味を食べた松本市笹賀の矢島悠寛君(5)は大好きなチャーシューにかぶりつき「おかわりしたい」。母親の美味さん(44)は「1白3食、ごはんを用意しなければならぬ状況から1食でも解放されて助かる」と感謝していた。

「おかわりまでした」と完食した子どもたちの笑顔を見て、粟沢さんは「食べ終わったら顔を洗って帰る」と話していた。

「山小屋も大変な状況だが、こんな時だからこそできることをしたい」と、同山荘支配人の粟沢徹さん(57)が提案。新型コロナウイルスの影響で在宅時間が長くなり、食事の負担などが増える苦勞している家庭も多いとする同法人と意気投合し、みそとしょうゆの2種類約1800食分(持ち帰り用も含む)を用意した。

長野放送NBS 6月4日(木)放映



子どもたちを支援する取り組みです。長野県松本市で「子ども食堂」が開かれました。子どもたちの胃袋を満たしたのは、北アルプスの名物ラーメンです。

市民タイムス  
2020年(令和2年)  
6月5日(金)

「子ども食堂 in まつもと」が営業を休止している中、「子供たちにおいしく、おいしいラーメンを食べたい」と山荘の粟沢徹支配人(57)らが考え、山荘で提供している「西穂らーめん」のしょうゆ味とみそ味を用意した。子供たちは近

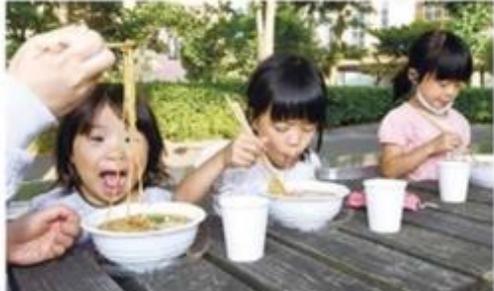
子供たちの食事支援北アルプスの西穂山荘に取り組むNPO法人と協力してラーメンをホットライン信州(松)提供した。新型コロナウイルス(本市本庄1)は4日、ウイルスの影響で山荘「子ども食堂 in まつもと」が営業を休止している中、「子供たちにおいしく、おいしいラーメンを食べたい」と山荘の粟沢徹支配人(57)らが考え、山荘で提供している「西穂らーめん」のしょうゆ味とみそ味を用意した。子供たちは近

## 西穂らーめん 子供たち堪能

ホットライン信州

## 朝日新聞 DIGITAL 子ども食堂で西穂山荘の「天空」のラーメンを提供

北アルプス・西穂山荘の粟沢徹支配人(57)が4日、長野県松本市内で開かれた「信州子ども食堂 in まつもと」で同山荘特製のラーメンをふるまった。新型コロナウイルスの影響などで食事に困っている子どもたちに無料でおいしいラーメンを食べてもらい、元気を出してもらおうと企画された。西穂山荘は、長野・岐阜県境の標高2367mの稜線で通年営業する山小屋。穂高連峰の登山基地として知られ、夏シーズンは大勢の登山者でにぎわう。だが、今季は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、大型連休前から7月14日まで営業を休止している。



西穂らーめんを味わう子供  
西穂らーめんの提供は27日も行われ、午前11時から提供される。子ども食堂の問い合わせは同法人(012-994)へ。(小口浩一)

くの公園で味わい「おいしいね」と笑顔を見せた。粟沢さんが休業期間から受け取り、山登り後に味わうための少し濃い目の味付けのラーメンに舌鼓を打った。

# 名物ラーメンに 美味しい笑顔

松本市 信州子ども食堂 in まつもと



6月27日(土)、「信州子ども食堂 in まつもと」が開催され、子ども37名含む58名が、美味しいラーメンをお替わりOKでいただきました😊👍

名物ラーメンとお土産を持ち帰ったご家族からも“とても美味しかった!”と評判が良かったです♡😊 スタッフの皆さんもお疲れさまでした😊❤️



北アルプスの西穂山荘の栗沢徹支配人とご家族の皆さんが「子どもの喜ぶ笑顔が何よりも嬉しいです!」と、標高2367mの天空の美味しい西穂ラーメンを作ってくれました🌟👍



家族で分かち合ってたべた、みそ味としょうゆ味の2種類👍



名物ラーメンの持ち帰り用👍(一袋2食入り)😊👍クッキー、お菓子、ドレッシング、おかゆ、衣類などのお土産を提供しました😊👍



公園の芝生でのびのび遊んだり、段ボールで船をつくる子どもたち

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



大好評

# 山賊焼きとキッチンカー

松本市 信州子ども食堂 in まつもと

7月2日(木)の「信州子ども食堂 in まつもと」は、新型コロナの影響で食事に苦慮している子どもと家族に、3密防止を徹底したうえで、本郷鶏肉さんが出前で信州名物「山賊焼き」60食分の提供と海鮮どん八さんから「稲荷ずし」30パック(3個入)とお菓子1,200個など👏戴きました👏

さらに、もんもカフェさんのキッチンカーでは、いちご・メロンなど6種類のかき氷と5種類のジュースの提供に、子ども38名含む68名の皆さん大喜びでした👏



本郷鶏肉さんの社員さんら提供の信州名物 山賊焼き



ジンコーポレーション海鮮丼八さんからご寄贈いただいたお菓子を受付でもらって帰りました



お勉強も! 忘れずにしっかりやっていますよ👍



美味しい山賊焼きのあとは、もんもカフェさんの素敵なキッチンカーでかき氷

公園の芝生の上で、のびのび遊ぶ子どもたち



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 街のお弁当食べ 願い込め千羽鶴

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

7月12日、19日、26日(各日)、諏訪市の温泉寺で開いた「信州子ども食堂 with 温泉寺」。長雨が続く毎日でしたが、この日は梅雨の中休みで晴れて、久しぶりに顔と心が触れ合う子ども食堂になり、12日は子ども48名を含む104名。19日は子ども54名を含む100名。26日子ども32名を含む70名でした。

12日は初回。検温、街のお弁当店舗さんからの仕入、利用者の受付、お花屋さんのお花・マスクの販売と、スタッフ初め労協ながのからの支援者の努力により無事難関」をくぐりぬけることができました。19日は、上諏訪中学校から生徒12名と先生2名が参加してくださり、お弁当配布に物販、紙芝居の各係に分かれて、スタッフと一緒に手伝ってくれました。



お弁当は、地元の5つの店からのもので、いろいろ選べて、みんな楽しくいただきました。大変な時にも街にはおいしいお弁当を作ってくれるお店がたくさんあり、感謝しながらいただきました。



お菓子は NPO ホットライン信州さんからなど再生紙はがきは福祉作業所さざ波の家からで、障がいを持っておられる方が牛乳パックから紙をすいて作ったもので、活動を知ってほしいことと、コロナで会えない人

に手紙を書いてほしい思いを込めて配りました。物販では地元の八百屋さんからの「茹でとうもろこし」と、花屋さんからのマスクを販売しました。担当の中学生は「いりませんか～」と声を出してがんばって売ってくれました。



紙芝居で「けちくらべ」、久しぶりでみんな静かに聞いた後、なぞなぞや早口言葉、お手玉で楽しみました。



26日は、お弁当を依頼した所は3店舗で、70個のおいしそうなお弁当を取りに来る親子が集まり、受付後にお弁当をジューっと“ぎんみ”して選び、子どもにはグリコさんからの限定品のお菓子、大人にはホットライン信州さんからいただいたみそスープとカレー調味商品を付けました。

お弁当に加え、NPO ホットライン信州から頂いた八十二銀行さんのクッキーやグリコさんらのお菓子。そして地元花屋さんからのすてきな鉢植えとマスク(販売品)もあり、よろこんで頂きました。

また大きな目的として、コロナウィルスの自粛によって、子どもや親御さんのストレスや悩みについて相談によって支援することがありますので、相談のチラシを見て頂き、気軽にご連絡頂きたいと思ひます。(諏訪6市町村中心ですがご一報ください)

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 雨の中、名物の山賊焼きに感謝

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

7月25日(土)の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、本郷鶏肉さんの出前で松本名物「山賊焼き」60食分とトックのバラエティー料理など。ふんだんな野菜にお菓子 1000個等を新型コロナの影響で食事や子どもの遊びに苦慮している子ども32名を含む62名のご家族に提供しました。



子どもたちから感謝状を受け取る  
本郷鶏肉の平井さん



3密を避けての、本郷鶏肉さんの社員さんらが、松本名物の山賊焼きを提供

バラエティー料理にふんだんな野菜とおにぎりの味をみる  
清泉学院の学生さん



お菓子や野菜・果物をWFCクラブさんの協力得てのお土産などに・・・



トックの料理に腕を振るう調理人宮腰さんと柳さん



お勉強も！忘れずに、しっかりやっていますよ。矢口さんから本をいただく子どもたちと学生

受付でお菓子をもらって帰る子どもたち



早朝から大雨となり、信州新町を出たキッチンカーは19号線の土砂崩れで通行止め…。美味しい「かき氷」や「タピオカ」が食べられなくなりショックを受ける子どももいましたが、多くの子どもたちは次回の8月6日を楽しみにしていました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

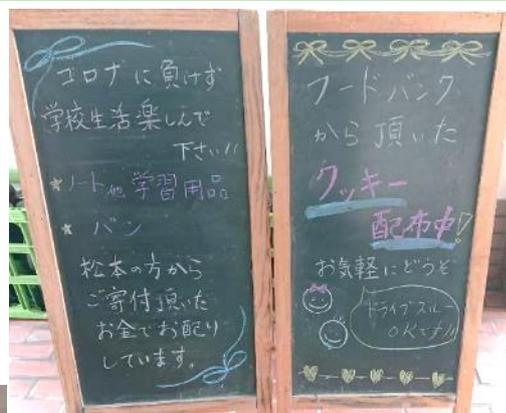


# 久しぶりに開催 パンなどを配布

安曇野市 信州子ども食堂 in ココササ・こども寺子屋

コロナウイルス感染症のため、通常の形態での子ども食堂ができず、3月以降中止としていた「信州子ども食堂 in ココササ・こども寺子屋」。

7月18日(土)は、松本市の方より寄付をいただいたこともあり、いつも寄付をいただいているスウィートの惣菜パンと飲料、学習用品などを購入し、感染症予防のため小袋に入れて、またNPOホットライン信州を通じていただいたクッキーやお米、地域の方からいただいた野菜などを配布する形で行いました。



参加者は、子ども9名と大人14名の計23名(ボラ6名含む)でした。

なお、こども寺子屋は、中止しました。



1時間程度でしたが、8家庭が分散して来店されました。「パンでお昼になる」、「ノートはいくらあっても困らないから」、「お米をいただいてとても助かる」などの声が聞かれました。久しぶりに会った子どもたちは、背が伸びて大きくなって、「小学生になったよ」、「中学校で部活始はしたよ」などと、近況を話してくれました。元気そうな姿が見られてホッとしました。



「小学生になったよ」、「中学校で部活始はしたよ」などと、近況を話してくれました。元気そうな姿が見られてホッとしました。「早く安全に再開できるように」と、皆一様に話されていました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 中学生が手伝い 和気あいあい

松本市 寄り添い子ども食堂



7月27日(月)平日の夕方、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」は、新型コロナ禍の感染防止のため、田口邸の広いガレージで3密を避けて開きました。✨

学校帰り子どもたち30名と大人20名の50名が和気あいあい楽しみました。



今回のメニューは、ちらし寿司、ヒレカツ、ポテトサラダ、お味噌汁と、すべて支援していただいた物資を活用したメニューです。野菜も地域の方からご提供いただきました。口コミで広がった新たな参加者が雨の中、大勢足を運んでくださり、今回は開催お知らせ前に定員数を超える程の予約が入り、たくさん子どもたちに食事とお菓子を提供することができました。密を避けながら、この人数が精一杯という感じです。



食事の前の学習支援の時間では、学校帰りの学生が上級生にアドバイスをもらいながら取り組みました。初めて参加してくれた中学生からは、「普段家ではこんなに集中して学習できなかったのとても良い時間を過ごせた」と感想をいただきました。



また参加した大人との交流もあり、とてもにぎやかな時間となりました。中学生が数名、片付けや配膳などを手伝いたいと名乗り出てくれて助かりました。

NPO ホットライン信州をはじめ、多くの皆さんから寄贈いただいた品々や食材を手を持ち帰る子どもやお母さんたち



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ



0120-914-994

特定非営利活動法人NPOホットライン信州

ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 必要な人がいる 交流の場所

茅野市 かふえ天香

新型コロナウイルスの感染拡大で、いったん活動を自粛したものの、休校中の子どもたちのことを考え2月から週一回開いている茅野市の子ども食堂「かふえ天香」は応じて内容を変え開き続けました。

4月2日から8月6日までの間の参加者は、のべ子ども326名と大人438名の計764名にもなりました。(写真は7月23日の様子です)



運営する茅野市の NPO 法人「信州協働会議」は、突然の休校で子どもの居場所が少なく「今こそ必要とする人がいる」と再開を決めました。自宅待機でストレスがたまりやすい子どもや親たちの息抜きの場、交流の場になっています。



「子供食堂で使って下さい」と野菜が届きました



(写真は8月6日までの様子です)



再開後は、積極的な参加は呼びかけず、集まりたい人たちが自由に参加し、食事を楽しむスタイル。開店すると、楽しみにしていたという親子が次々とやってきます。また、親元離れた大学生も喜ばれています。



NPO ホットラインが提供した山積みクッキーと食料品など。お菓子のお土産に、子どもたちも大喜びでした。

来週の木曜日はお盆のためお休みです。次の開催は8月20日ですよ〜。また来てね。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 学生ボラも参加 楽しく大喜び

松本市 信州子ども食堂 in まつもと



8月6日(木)の「信州子ども食堂 in まつもと・どん八」は、新型コロナ禍3密防止を徹底したうえで、焼きそばBBQ(60食分)と、海鮮どん八の稲荷ずし(3個入り30パック)、すいとん、ご飯パン、お菓子(1000個)などを提供しました。更に、もんもカフェさんのキッチンカーでは、いちご・メロンなど6種類のかき氷とタピオカを提供。子ども36名を含む66名の皆さんが大喜びでした。



受付で検温して食材を渡す清泉女学院・短大生7名が、ボランティア参加で、子どもたちと楽しんでくれました。

市民タイムス

(23) 令和2年(2020年)8月7日 金曜日

市



もんもカフェさんのおいしいかき氷とタピオカ



海鮮丼どん八さんから稲荷ずしを、竹前さんからお菓子をいただきました。



清泉女学院大学・短大のOB 田口恵子さんが後輩にエールを贈りました。

## 子ども食堂 学生が応援

### 松本 笑顔でボランティア



高原パン屋さんのごはんパン



勉強も田宮先生としっかりやっています



75年前の戦時中に思い馳せ、すいとんをつくる田口洋子さん



子供とふれあう西澤さん(右)と齋藤さん



NPO法人ホットライン 清泉女子短期大学(長野)は6日、松本市の学生7人がボランティアで参加し、市本庄1の松本駅前記念公園で信州子ども食堂を開き、焼きそばやかき氷、いなりずしなどを提供した。今回は子供とふれあう西澤さん(右)と齋藤さん、(19)は「保育士を目指して子供と接する中、いろいろと勉強できた」と笑顔を見た。(小口浩二)



公園の芝生で食べて飲んで、のびのび遊ぶ子どもたち

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます



# ハツラツ笑顔の 中学生にキュン

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

8月2日(日)、「むすびえ・子ども食堂基金」の助成事業として4回目。上諏訪中学校の生徒仲良し三人組が手伝いに来てくれる中、感染対策をしてお弁当の配布と物販、相談アンケートを行いました。

参加者は、子ども39名と大人36名の計75名でした。準備段階から中学生が手伝ってくれて大助かり。仲良し三人組が自分たちで考えたお迎え方法に、“おかあさま”達はキュンキュンとなり、後ろのバックヤードからテキパキとお弁当を渡してくれました。三人で玄関先に出て、「いらっしゃんませ〜」とお出迎えする場面もあり、若いハツラツとした笑顔は、みんなの心も明るくしてくれました。



## 相談アンケートを実施

全国ではコロナの影響で75%の子どもにストレス反応があるという結果もあります。相談アンケートを作成し、コロナ禍で休校・休園が続き家で自粛が多い中、子どもにどのようなストレスや変化があり、親御さん含めどのように対応されたのかを記入していただき、“諏訪圏域子ども応援プラットフォーム”の相談機関につなげていきます。



## アスレチック行事へお弁当を提供

8月6日(木)、夏休み期間に行われたNPO法人ちゃいんどふっどが主催する、城北小学校でのアスレチック行事にお弁当を、子ども45名と大人25名分の計70個を提供しました。

たくさんのお弁当の中から、「これにしょーっと!」と選び、労協ながの上伊那医療生協病院の売店からのお菓子をもらい、それぞれ校庭の日陰で食べました。



## 医療従事者へ激励のメッセージ

食後は、医療従事者に向け、激励のメッセージを書いてもらいました。近くではありませんが、コロナの患者さんを受け入れている病院では感染とのリスクを負いながらも懸命に治療をしてくださっていて、一方で受け入れたことで大変難しくなり存続をも危ぶまれる状況の所もあり、とても励みになると思います。



信州子ども食堂 with 温泉寺  
Facebook ぜひ見てください



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# みんな笑顔で ミニミニ夏祭り

茅野市 みんなでごはん in えがお



8月8日（土）、コロナの感染が心配される中、開催を悩みましたが、三蜜を避けるなどできる配慮をして、子どもたちが出てこられる機会をと開催しました。

12人の子どもたち、10人の高校生と大学生、スタッフ12人のあわせて32人が集まりました。



「もっと右！  
いや左だ！」と、  
大盛り上がりの  
スイカ割り！



今年は地域の夏祭りなども軒並み中止。せめて、ここで夏祭り気分を！と、今年も“みんなでごはん in えがおミニミニ夏祭り”と称した企画を開催しました。

縁日コーナーでは、的あてと金魚すくいコーナーを用意しました。また、例年大人気の水風船バトル、シャボン玉、スイカ割をして、ひと時の夏を味わいました。

子どもたちの“すごい楽しかったー♪”、“スイカ甘くておいしかったね～”という声がうれしかったです。



意外とほいほい金魚を上手に  
すくってしまう子どもたち

みんなで一緒にご飯を食べるということは、とっても残念ですがまだできません。

今月も心を込めて作ったおにぎり弁当を持ち帰ってお家で食べてもらいました。早くまたみんなでごはんを食べられる日が来てほしいです。

まだまだコロナは落ち着かないかもしれませんが、こんな状況だからこそできることに目を向けて楽しんで、次もまたみんなが元気な顔で集まれることを祈って解散しました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 夏祭り気分で 楽しい屋外食堂

松本市 小さな子ども食堂 in ことぶき

8月12日(水)松本市のNPO ホットライン信州-松本事務所で「小さな子ども食堂ことぶき」を開催。新型コロナウイルス感染防止のため屋外で、子ども8名を含む計12名が参加しました👏👏  
うだるような35℃の暑さの中、子どもたちは元気いっぱい料理をしたり、勉強したり、遊んだりして楽しみました👏❤️



メニューは、皆さんから提供していただいたご寄贈品をフル活用し、野菜などをふんだんに取り入れたBBQ👩🍳🔥🍴、かき氷🍧などを👩🍳👏👏自分たちで作りました。



コロナ禍で楽しみにしていた夏祭りが全面中止の中、おそろいの浴衣姿👉で参加した姉妹がとても可愛かったです👏👏👏



スイカ割り🍉に大歓声❤️おいしかったです



夏休みの宿題と自由研究なども取り組みました。帰りには、お菓子などたくさんのおみやげをいただき、ハッピーな一日となりました👏🍀👏

松本市子ども福祉課の視察を受け、みんなで記念撮影!



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# コロナにも暑さにも負けないぞ

松本市 信州子ども食堂 in まつもと 学び塾

8月22日(土)は、35℃の猛暑。松本市の「信州子ども食堂 in まつもと 学び塾」には、子ども32名を含む64名が参加して、かき氷とジュース・冷やしそうめん・おやき・果物にお菓子などを「みんな元気に♥」楽しみました



子どもたちに大人気。いつもにぎわっていたキッチンカー



猛暑の中でしたが多くの子どもたちとご家族が訪れました



清泉女学院大学・短大生4名と塩尻志学館高校生が受付などのボランティアをしてくれました。



玄向寺さんからの果物「早く食べたいな〜」



いただいたたくさんのジャガイモやトマト、きゅうり、枝豆など。くりのみ園さんからは、玉子をたくさんいただきました。



👪帰りはたくさんのお土産を手「コロナに負けないぞ!」と気合を入れて帰りました👩🏻。暑さにも負けず、頑張るぞ! 皆さんお疲れさまでした👩🏻❤️👩🏻

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ ☎️ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# なごやかな 夏祭りムード



松本市 寄り添い子ども食堂



8月24日(月)、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」には、学校帰りの子ども30名と大人28名の58名が参加しました。新型コロナウイルスにより夏祭りが中止になってしまった子どもたちへのサプライズメニューは、焼きそば、お好み焼き、フランクフルト、キュウリの1本漬け、かき氷🍧でした。



副代表の田口さんは、夏祭りの雰囲気少しでも味わってもらいたいと、輪投げ、ヨーヨー釣り、千本引きくじなど豪華景品の当たるゲームコーナーを用意してくれました。

水風船のヨーヨー釣りと、必ず当たる千本引きくじ



お好み焼きには、ご寄贈いただいた中華まん用の粉を使用しました😊

そして、NPO ホットライン信州の青木専務理事と学び塾スタッフが、かき氷機🍧を持って応援に来てくれ、より一層、夏祭りムードになりました🌟

参加者からは、「とても楽しい時間になった」と、うれしい言葉をいただきました  
たくさんのご参加、ありがとうございました🐼🌟



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ



0120-914-994

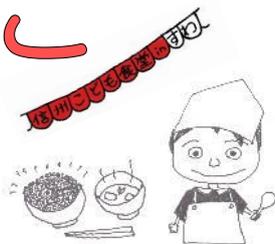
特定非営利活動法人NPOホットライン信州

ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 待望の再開に 笑顔で再会



諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

コロナ感染防止のために、3月から自粛していた信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」が、7月18日（土）に待望の再開。47回目となったこの日は、12家族とボランティア14名が参加しました。



検討を重ねた結果、人との接触を極力減らす「ドライブスルーでの食材提供」を行いました。



## 背中を押した子どもたちのことは

「いつになったら、ちゃんちゃんこ始まるの?」、「また、みんなと遊びたい!」、「美味しいご飯をみんなと一緒に食べたい」など。何よりもうれしかったのは「ちゃんちゃんこ」が、みんなにとって楽しい場であり、心地の良い場所になっていたことでした。



雨の中、最後までご協力いただいたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

NPO ホットライン信州、地域振興局、織田様、濱様、パン屋のブーランジェリー・リュミエール様、地藏寺様、諏訪市・下諏訪のフードドライブ様などのご協力をいただき、7月はカレーセット、8月はそうめんセットなどを提供しました。



## 子どもの笑顔と歓声に包まれて

48回目は8月22日（土）。前回同様、地藏寺の駐車場をお借りして、ドライブスルー方式で、そうめんセットとおやつ、夏野菜などを配布しました。12家族とボランティア14名、教職をめざす二葉高校生2名も参加してくれました。

久しぶりに会う家族との短い会話も楽しいひと時。野菜を持った子どもが「うー、重たい!」と叫ぶ場面に、スタッフやボランティアさんたちも笑顔になりました。早く食堂が再開できることを願うばかりです。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 思い出のひと時 夏祭り気分

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺



8月23日・30日(各日)「信州子ども食堂 with 温泉寺」は、夏祭り気分を楽しみました。23日は子ども30名を含む78名。30日は子ども32名を含む80名が参加し、野菜販売とお弁当、かき氷、キャンディ釣りなどで…夏休みの終わりを楽しみました。

お弁当は「小林食品」、「テンホウ」、「大田屋」、「仙岳」、「諏訪ビール園」さんからの70食で、種類が多い中、親子で“じっくりと”選びました。



コロナウィルスの影響で地域の野菜販売イベントが中止となる中、大和地区を中心に(小和田地区含む)、家庭菜園をされている10のご家庭に声をかけ、当日、軽トラック荷台一杯分位の10種類以上の野菜が集まり、小分け作業に精を出しました。大切に育てた野菜をご提供いただき、ご協力に心より感謝いたします。



子どもたちにはお待ちかねのかき氷。“アウトドアをこよなく愛す”ご近所の大野さん夫婦が、本格的かき氷の機械を持って来てくださいました。サクサクッと削れ、フワフワ氷が出てくるのをワクワクして“ジューっと”待ちます。2~3種類のシロップを自由にかけ、トッピングでフルーツも盛りました。おいしくて何杯もおかわりしました。



30日は、“アウトドア大好き”大野さん夫婦にご協力で、かき氷を行いました。削れて出てくる氷を、ちょっとこぼしながらもカップで受け止めます。多くのシロップを自由に選んでかけ、トッピングでタピオカ、ミカンも盛り、とってもおいしくて5杯もおかわりした子もいました。



温泉寺より、キャンディ釣りと水遊びをご用意いただき、夏のお祭りの様に盛り上がりました。暑い日差しの中で子どもたちは大はしゃぎでよろこびました。生活相談アンケートと、医療従事者向けの激励メッセージも書いていただき、カンパ金もいただきました。

子供の楽しみが少なくなり、終息が見えない不安を抱える日常の中で、「思い出の夏のひと時」を過ごしていただけたと感じています。



両側かき氷の大野夫妻と、テンホウの大石社長、温泉寺の奥さんとテンホウTシャツでポーズ

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-sninshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 元気に大喜びの子どもたち

松本市 信州子ども食堂 in まつもと・どん八

9月3日(木)の「信州子ども食堂 in まつもと・どん八」は、強風と雨の中、子ども28名を含む46名が参加しました 🥰👶👦👧👨👩👪 どん八さんの「稲荷ずしとお菓子」、テンホウさんの「餃子」、もんもカフェの「かき氷とタピオカ」、玄向寺さんの「パイナップルなどフルーツ」、安養寺さんの「プリッツ」などを美味しく食べ、みんな元気に大喜びでした❤️



新型コロナ禍3密防止を徹底したうえで、受付で検温して食材を渡すボランティア参加の清泉女学院・短大生3名。子どもたちと楽しく遊んでくれました。



もんもカフェさんのキッチンカーでは、いちご・メロンなど6種類のかき氷とタピオカを提供。子どもは大喜びでした。



海鮮丼どん八さんから稲荷ずしとお菓子をいただきました。



子どもたちは素敵なフラワーアートを造りました。



玄向寺さんからの果物を美味しく作ってくれた宮腰調理師。「早く食べたいな〜」

👶👦👧👨👩👪 帰りはたくさんのお土産を手に「コロナに負けないぞ!」「暑さにも負けず、頑張るぞ!」と、皆さん元気に帰りました👏🍎🍌🍓

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

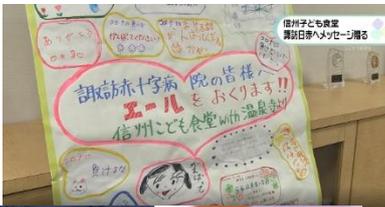
無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます



# エールメッセージ を病院へ寄贈

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

諏訪市の9月6日(日)の「信州子ども食堂 with 温泉寺」と9月17日(木)は、諏訪赤十字病院を訪れ、「エールメッセージ」を廣瀬(労協ながの)・柳澤・長崎さんが、寄贈しました。梶川病院長からは、「コロナの影響で生活に影響がある人達に、子ども食堂で支援していることは貴重な活動。」「病院従事者の中にも精神的に大変な人もいますので、このメッセージは大変励みになる。」「感染予防など病院で協力できることは行っていきたい。」とのお言葉をいただき、私たちも励みになりました。



9月13日(日)にての弁当で食事を温泉寺で行い、その時に8月23日、30日、9月5日に書いてもらった医療従事者向け「エールメッセージ」を模造紙にまとめました。

信州子ども食堂 NEWS+アイ 諏訪目赤へメッセージ贈る

信濃毎日新聞 2020年9月18日(金)



様子が、信濃毎日新聞と長野日報、エルシーブイテレビで放映されました。

9/6日は子ども55名を含む80名の参加。つづく、9/17日は子ども56名を含む81名の参加でした。

病院長に、ネットワーク便りを観ていただき、子どもたちの思いが伝わりました。



コロナの影響もあった病院に、心のこもったメッセージを寄贈することができて本当に良かったと思います。今はこのような“素朴で、真っ正直で、手づくり感満載なもの”が、心に染みる時なのではないかと感じました。

**子ども食堂利用者 エール**  
**諏訪赤十字病院に寄せ書き**  
 諏訪市の諏訪赤十字病院に、や保護者らが書いた。「あり17日、同市の温泉寺で開いて「どう」「コロナウイルスにいる」「信州子ども食堂with温泉寺」を利甲する子どもださい、などの言葉が集まり、たちから応援メッセージの寄こども食堂のスタッフら3人せ書きが届いた。新型コロナウイルスがこの日、同病院を訪れて手ウイルス対応への感謝を込め、渡した。  
 温泉寺の子ども食堂は、(一)院長は「感染予防で自衛生活が続き、ストレスを抱える職員も多い。メッセージは、楽しんでもらえると思う」と喜んだ。  
 メッセージは、8・9月に開いた子ども食堂で、小学生

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ フリーダイヤル 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 家族でおいしく カレー弁当他

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

9月26日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、新型コロナ禍の中、3密を避けながら👶子ども30名を含む62名が参加しました。



メニューは、カレー弁当とゼリー、タピオカ、そしてお菓子など。カレー弁当には、明治さんからいただいた銀座カレーを使い、モランボンさんからいただいたトックをミートソースと野菜で煮込みました。トッピングには、唐揚げとウィンナー、素揚げしたかぼちゃとさつまいも、川上村の白菜を添えました。



ラカワ様よりクッキー、川上村からの白菜、安茂里の白石君作の磁石や、くりのみ園さんからのたまごを配りました。



清泉女学院大学・短大生と塩尻志学館高校生がボランティア参加してくれました。



子どもたちは、バルーン🎈やトランポリンで元気に楽しみました👶。「親子とも美味しく食べて楽しかった❤️」と、たくさんのお土産を手で帰っていきました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

新型コロナ拡大

食事に影響の子どもら支援

NPO 松本で「こども食堂」

NPO法人ホットライン信州(松本市)は、子どもに居場所や食事を提供する「こども食堂」を松本市の松本駅前記念公園で開いた。新型コロナウイルス感染症の拡大により、毎日の食事に影響が出ている子どもらを支援したいと企画した。市内外から62人の親子が訪れた。

26日、同法人のスタッフが、企業や福祉団体などから提供を受けた食材を使い50食分のカレーを用意。キッチンカーによるポテトフライやド

リンクの無料提供や、ゴボウなどの食材も提供した。大学生や社会人のボランティアが、子どもたちの遊び相手になり、公園でかけっこや風船で楽しんだ。

長野市から訪れたパート従業員の30代女性は、シングルマザーで子ども3人を育てている。新型コロナの影響による景気悪化で周りの従業員が「派遣切り」に遭うなどし、「不安が募っている」という。「こども食堂は母子家庭にとって大変ありがたい」と話していた。

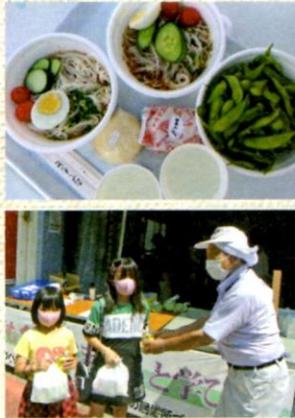


無料のポテトフライが提供されたキッチンカーに並ぶ親子

発行日 / 令和2年9月24日(10月号・vol.78)  
 発行部数 / 30,000部  
 発行者 / 信濃毎日新聞松本専売所

M's Life

[エムズライフ]信毎くらしの知恵・松本版 vol.78



8月22日に松本駅前記念公園で行われた「信州こども食堂inまつもと学び塾」の様子。そうめん、かき氷、おやき、野菜、果物などが参加者に振る舞われた。



青木理事

**信州こども食堂の意義**  
 いじめや虐待に遭った人や、家族で食卓を囲むことのなかった人など孤立な状況にあった人は、対人関係を作るのが苦手で、社会とうまく関われなくなってしまうケースがよくあります。だから人と関われる、人とながれる場として「こども食堂」が必要なのです。こは子どもから

**信州こども食堂を始めたきっかけ**  
 ホットライン信州は7年前から、24時間365日対応の電話相談を受け付けており、今までに3万件以上もの相談を受けてきました。さまざまなかから電話がきますが、特に多いのが30、40代や母子家庭の方からです。話を聞くと、多くの方が幼少期にさまざまな問題を抱えていました。だからまずは子どもたちの居場所をつくるのが必要だと思ったのが始まりです。

県内90カ所、中信地域約20カ所、「信州こども食堂」を開いているNPOホットライン信州。取り組みを始めたきっかけ、活動の意義などを青木正昭専務理事に聞いた。

社会や人とつながる場  
信州こどもカフェ

信州こどもカフェ

地域の大人と子どもとの温かなつながりの中で、子どもたちの成長を支え、子どもたちに自立する力が付くよう、学習支援、食事提供、悩み相談、学用品のリユース、高齢者との交流など複数の機能を提供し、月1回以上計画的に開催されている子どもの居場所の愛称。



**NPOホットライン信州**  
 (信州こども食堂ネットワーク)  
 無料相談・問い合わせ  
 フリーダイヤル  
**0120-914-994**  
 ※子ども用品、学用品、食品などのご寄贈の受付と配布を行っています。

**現在の子ども食堂**  
 昨今のコロナ禍で弱い立場の人たちはさらに厳しい状況に陥っています。

**今後に向けて**  
 子ども食堂はどなたでも気軽に参加できるものです。おいしいものを食べ、おしゃべりをし、友達と遊んだり、ボランティアで活動をお手伝いしたいなど、どのような形でもいいので関わってもらえればと思います。未来を担う子どもたちをみんなで育てていきたいと思います。



キッチンカーの「かき氷」に喜ぶ子どもたち

っており、相談や面談同行件数はかなり増えています。だからこそ活動を休んでつながりを断つことがないよう、消毒検温、3密回避を徹底し、工夫しながら活動を続けています。

# 笑顔に会える ドライブスルー

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」



9月19日（土）の第49回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」。前回同様、地蔵寺の駐車場をお借りして、ドライブスルー方式で「カレーセット」や「子どものおやつ」などを配布しました。

天気が心配でしたが、さわやかな風が吹く秋晴れとなりました。小学校や保育園等の運動会と日程が重なってしまい8家族と参加者は少なかったですが、眼下から聞こえてくる子どもたちの歓声（運動会）が元気を分けてくれました。スタッフ・ボランティア10名。先月引越してきたばかりというボランティアさんも参加してくれました。



気温が下がってきたので、今回のカレーセットには「お肉」も入れました。配布時に「お肉が入っているので早く帰ってね！」と声かけしたら、「えっ！お肉もはいつているのですか？うれしいです」との反応がありました。（前は鯖缶でした）

3回目になった食材配布。旗立てにテント張り、食材の仕分けも手際よく進みます。チラシを配る人、食材とおやつを配る人、パンを配る人、いつの間にか役割分担も決まっています、車が入ってくると素早く動きます。

おやつを手渡すと子どもたちがニッコリ笑って「ありがとう！」と言ってくれます。子どもたちの笑顔とありがとうの言葉が心に響きます。「また、来月待っているよ。また、会おうね！」が合言葉。片付けが終わってからは、反省と次回の打ち合わせ。次回は10月17日（土）「豚汁セット」です。

今回の開催にあたり、地蔵寺様、織田様、パン屋さんのプーランジェリー・リュミエール様、小口様からご支援をいただきました。また、ホットライン信州様からは、無理をいっておやつを送っていただきました。皆様のおかげで、今月もたくさんの子どもの笑顔に会うことができました。深く感謝いたします。暑い中ご協力をいただきましたボランティアさん、ありがとうございました。引き続きのお支援とご協力をお願いいたします。



Facebook  
ページです

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 半年を迎え 皆さまに感謝

松本市 寄り添い子ども食堂

9月28日(月)、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」は、子ども32名を含む57名が参加して、とてもにぎやかな時間となりました。



今回はテンハウフーズさんと中日本フードさんにご協力いただき、テンハウ餃子と鶏の照り焼きを子ども達に食べてもらうことができました。ほかのメニューにも多くの企業からいただいた食材を使用し、地域の方々の知恵と経験をお借り



<本日のメニュー>  
餃子、鶏もも肉の照り焼き、キムチちぢみ、山菜とジャガイモの煮物、コンソメスープ、白菜の漬物ときゅうりの漬物、ゼリー

して素敵な食事ができました。以前にいただいた山菜の塩漬けも煮物にしました。どのテーブルでも、子どもも大人もとても笑顔で食事をしている光景が広がっており、スタッフも幸せを感じることができました。



テンハウさん



中日本フードさん

## 寄り添い子ども食堂 代表 田口洋子

地域の方々やご近所の皆様が力強く支えてくださり、一層、充実・発展して参りました。

今回の体験学習は、お彼岸にちなんで「おはぎ作り体験」をしました。自分で作ったおはぎを手にした子ども達の満足気な表情がとても印象的でした。喜びの笑顔にやりがいのある幸せを感じました。

3月から手探りではじめた寄り添い子ども食堂も9月で無事に半年を迎えました。当初はご近所の方のみの参加でしたが、今では口コミなどで幅広い地域や年齢層の方々の参加も増えております。皆様、本当にありがとうございます。参加してくれる中高生の皆さん、会場の片付けなどの力仕事を積極的にしてくれていつも本当にありがとうございます。これからも皆様に楽しんでいただけますよう、がんばりますのでよろしくお願いいたします。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 楽しく美味しく 幸せなひととき

塩尻市 信州子ども夕日食堂



9月30日(水)塩尻市片丘小コミュニティスクール共催の「信州子ども夕日食堂」は片丘多目的研修センター(片丘公民館)で、数か月ぶりに開きました。子ども16名を含む44名が楽しみました。



メニューを見た子どもたちは、笑顔で「ごちそうだ」と大喜びし皆でおいしくいただきました。「ありがとう」と感謝の言葉もあり、スタッフもうれしかったです。

メニューは、ふっくらツヤツヤもちもちとしたご飯の塩おむすび、いろんな季節の野菜が入った具たくさん豚汁、牛すじで煮肉まん、もやしと小松菜のなめ茸和え、鶏肉のネギだれ焼き、ゼリーとぶどう。

人参と玉ねぎ、新米、味噌は、コミュニティスクールのメンバーの方が提供してくださいました。じゃがいもは地元産。牛すじで煮まんは飯田市の宮下製氷冷蔵様から、なめ茸は社協様から、ネギだれは

モランボン様からいただきました。



思い思いに楽しむ子どもたち



みんなで「いただきます」



子どもたちは、トランプや積み木、ぷよぷよで楽しく遊びました。いろんな方々とふれあえ、子どもたちの笑顔が見れて幸せな一時を過ごせました。

次回は、10月28日(水)17時から。楽しみにお越しください。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 温かい肉まんや 新鮮な野菜たち

松本市 信州子ども食堂 in まつもと

10月8日(木)の「信州子ども食堂 in まつもと・どん八」は雨の中、子ども16名を含む33名が参加。

どん八さんの「稲荷ずしとお菓子」、宮下製氷冷蔵さんの「中華肉まん・肉団子」「豚汁」、玄向寺さんの「パイナップルなどフルーツ」、「レタス・白菜」など盛りだくさん。おいしく食べながら、みんな元気に楽しんでいました。



あいにくの雨の中、温かい中華ほんわか肉まんは、とても美味しかったです。



玄向寺さんからのパイナップルなどの果物や本郷鶏肉店さんからの鶏むね肉スライスを使用した「さっぱりレモン焼き」と「トマトの肉団子」のお弁当などなど。どれもこれも、おいしく全部いただきました。



川上村の新鮮なレタスと白菜は最高の味でした



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://www.shinshu-jimdo.com) 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 川上村から届いた新鮮な野菜



川上村役場農業委員会の藤原正和事務局長と油井雅人さんからレタスと白菜を受け取りました(信州子ども食堂 in 松本)

10月8日(木)、川上村から新鮮なレタス80玉と白菜60玉、あわせて約200キログラムを届けていただきました😊。早朝のとりたてシャッキシャキの美味し野菜。ふだん私たちがスーパーなどの店頭で目にするレタスや白菜とは見るからに鮮度が違う、日本一うまいです😊!

10月11日の市民タイムス松本に掲載されました😊



さっそく8日の「信州子ども食堂 in まつもと」では、野菜をたっぷり入れた「豚汁」に、最高でした😊。  
10月11日の「信州子ども食堂ながともマルシェ」で配布し、またたく間になくなってしまいました😊。  
川上村の皆さま本当にありがとうございました😊



長野市の豊野地区と長沼地区でも川上村からのレタスと白菜は大人気。あっという間に無くなりました。



## ホットライン信州に届けられた川上村の野菜

### 川上産野菜 信州子ども食堂に

#### 松本 NPO へ村が提供

信州子ども食堂を運営する NPO 法人ホットライン信州にこのほど、南佐久郡川上村から朝採れの野菜が届けられた。同日松本市本庄1区で開かれた「信州子ども食堂ネットワーク事務局」が、産地の社会貢献と

して、コロナ禍の子供を支援しようと取り組む。9月に同法人の長野拠点などへ寄贈したのに続き、今回は松本へレタス5箱(1箱16玉入り)と白菜10箱(同6玉入り)を届けた。信州子ども食堂で早速料理に使ったり利用者に配布したりしたほか、昨年の台風被災地で同法人が催す子ども食堂でも活用する。村産業建設課は「野菜のおいしさを子供のうちに知ってもらい、バランスよく食べて元気に遊んでもらえれば」としている。(鎌倉 希)



# ウィズコロナの 小さな集まり

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺



10月11日(日)の「第47回信州子ども食堂 with 温泉寺」。台風一過で秋晴れの中、ご近所の方のご協力もいただき温泉寺の境内で行い、子ども44名と大人46名の計90名の参加がありました。



野菜販売では、諏訪市小和田地区の家庭菜園のご家庭と、茅野市の3つの野菜直売所である「PonyHouse」、「夕陽の丘」、「宮坂高原野菜直売所」さんからご提供いただき心より感謝します。

お弁当は「仕出し弁当 峠」と「テンホウ」さんからの70食で、テンホウさんからは餃子を70食分ご提供いただきました。お弁当は大人・小学生・幼児用とほどよい量と内容で好評をいただきました。また、NPOホットライン信州から提供の“冷凍肉まん”もお持ち帰りで付きました。



茅野名産の糸萱のかぼちゃ、ズッキーニ、ナス、トマト、ジャガイモ、ごうや、にんにく、カブ、クルミなどが集まり、ご近所の方も楽しみに買いに来ていました。



いつものようにテンホウの大石社長が弁当を届けに来て下さり、大石社長が企画して販売された絵本「諏訪の龍神さま」を買った人に、「サインしてえ〜」と詰め寄せられ、社長が絵本に龍神さまの絵と一緒にサインをする一幕がありました。(子供も大人も諏訪の龍神伝説が楽しめ、諏訪の魅力をお子に伝えたい思いが伝わってきます！)



今回で3回目になる大野さん夫婦による“ポップコーン”と、大野さんのお友だちの篠原さんによる“わたあめ”です。鍋の中でコーンが“ポンッ、ポンッ”とはじく音を聞いて待ち、わたあめがだんだん大きくなるのを楽しみに待って、あまくてこぼれやすいポップコーンとわたあめをおいしく食べました。



宝探しも行いました。境内にあるボールを隠し(置いてある?)、探した子供にはポッキーや景品をもらいました。

参加した親御さんも子どもも、温泉寺の境内でのひとときに安らぎなのか何かを感じ、すぐには帰らずにたたずんでいました。コロナウィルスで地域のイベントや行事が中止になる中で、子ども食堂という小さな集まりの中に、地域の中の“ウィズコロナ”のヒントがあるのかもしれない。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



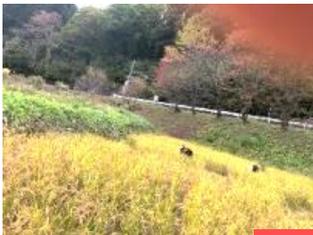
# みんなで稲刈り & 念願のカフェ

大町市 信州子ども食堂 in 「みあさの森」

10月11日(日)の「みあさの森」は、みんなで稲刈り。子ども13人と大人9人。午前中の小学生の刈りのスピードはビックリするほどで、あっという間に刈り終わり！



釜炊き飯と、この季節の身体にやさしい特製野菜スープで充電したら、午後はのんびりと小さな子たちも一生懸命お手伝い。虫やカエルを捕まえ、泥だんごづくり…どれだけ走り回っても、大きな声で叫んでも、みんなニコニコ。



日差しは暑いくらいの時間もありませんでしたが、終始あたたかい空気の流れる田んぼ。今年は小さな苗に水不足、上手くできなかった草取りですが、刈ってみれば去年より少し少ないくらい。味はどうか？ みんなで食べたい新米。次は、足踏み 脱穀機と唐箕でいよいよ粳にします！みなさんまたお願いしますね！ありがとうございました！



## 母と子がくつろぐ念願の企画「ははこ cafe」



10月19日(月)は、念願の企画「ははこ cafe」。子ども6人と大人5人でにぎやかに楽しく開催できました。定員をかなりしぼったため、キャンセル待ちの方に来ていただけなかったことが心残りでした。



ログハウスの中は、居心地がよく何ともいえないやわらかな空気感。母が子どもとゆっくり気兼ねなくランチしながら、母たちのおしゃべりと子どもたちの声がつつまれていました。

JA 大北様のお野菜が大変身を遂げ、期待を裏切らないシェフのランチと自然派かよこスコーンに、園長自家焙煎コーヒーは、またたくまに完売しました。



母が子どもとゆっくり気兼ねなくランチできるこの空間で、母でもある主催者がくつろぎまくるという私の描いた cafe そのものとなりました。それ以上に、いつも慌ただしく疲れているであろう母の「元気になった！」の笑顔は、今後の私の大きな活力になりました。やってよかったー！！

11月は11日、11時から。お子さま連れも、そうでなくともお待ちしていまーす！

すでに満員になりキャンセル待ちの受付となります。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 2会場でお弁当 約200人参加

富士見町 特定非営利活動法人子どもの未来をかんがえる会

10月18日(日)、富士見町の「特定非営利活動法人子どもの未来をかんがえる会」の久しぶりのイベント。今回は、2会場でお弁当を配りました。お弁当はあっという間に終わってしまい大好評でした。中には、不登校のお子様が「ここだったらからくることができた」と、うれしいお言葉をいただきました。



富士見町ゆめひろばには、子ども116人と大人30人の計146人が集まり、長い列ができました。



テンハウ様からご提供いただいた餃子をメインに、ご寄付いただいた食材で野菜のナムルの付け合せ。カフェ&スペース飛行船にお越しいただいた方には、フライドポテトもお持ち帰りいただきました。フードドライブからいただいたお菓子もしっかり皆様のお手元にお配りできました！



多世代でフライドポテト用に、じゃがいもの皮むき。3ヶ月の赤ちゃんをおんぶしてボランティア活動に参加するママ。思わず微笑んでしまう写真です。



### <9年越しの活動の想い>

2020年8月にNPO法人化し、多世代の居心地のいい居場所作りをめざしてきました。今後は、お母さんたちによる手作りお弁当事業、放課後の居場所、ブックカフェ、学用品リユース etc…拠点作りめざして活動予定です！

↓ 信濃境駅前のカフェ&スペース飛行船には、子ども24人と大人23人の計47人が参加しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# スペシャル弁当 といのちの学び

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



10月24日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、3密を避け公園と学び塾で、信州プレミアム牛肉スペシャルに焼きそばやおかずが入ったお弁当(限定60食)とほんわか肉まんなど支援物資を配りました。



子ども30名含む62名の親子らは、「命をいただく学び」を聞き、美味しく食べてみんな元気になりました！



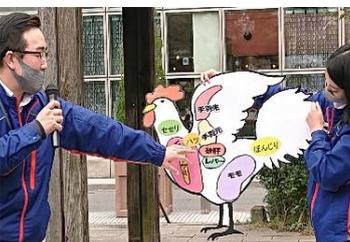
受付をする山形村社協さん3名と信大生らも参加



玄向寺さんからの果物やおまんじゅうをたくさんいただきました。



2会場に分かれ「命をいただく学び」に聞き入る親子ら



## いのちをいただくということ

今回、信州プレミアム牛をご提供いただいた中日本フードの渡邊尚弥さんに食育指導として、「いのちをいただく・・・」学びをおこないました。

私たちが普段、食事をする際に「いただきます」と言いますが、それはどんな意味かな？という最初の質問に子ども達からは「動物の命をいただきます」という返答や「ご飯を食べる意味のいただきます」など、たくさんの答えが出ました。

食べることは「動物や植物のいのちをもらって、私たちが生きていること」「いのちを無駄にせず大切にすること」がとても大事だとのお話でした。

「ごちそうさま」には食べ物を作ったり、買い集めたり料理をしてくれたことに対して「ありがとう」という感謝の気持ちがこめられているそうです。

中日本フードでは、食肉加工した際に出る食べられないところも無駄にせず使う工夫をしているそうです。いのちの大切さを知ったことで、料理を作る際、ご飯をいただく際に、今まで以上に感謝をして残さず食べること、無駄にしないことを強く思った学びでした。本当にありがとうございました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# ハロウィン気分 で食育勉強会

松本市 寄り添い子ども食堂



10月26日(月)、松本市里山辺で開いた「寄り添い子ども食堂」が開催されました。今回は60人限定にしましたが、予定数を超える予約と問い合わせをいただき、子ども34名を含む62名の参加。口コミで広がり、毎回新しい方にも来ていただいております、とても賑やかな時間になりました。



## ハロウィンを楽しもう!

中学生が会場の飾り付けをしてくれました。折り紙でかぼちゃ🎃やオバケ👻を作ったり、お菓子の掘り取りをしたりと、ハロウィン気分を楽しんでいる姿がありました。



メニューはハロウィン🎃特別メニューとして、中日本フードさん提供の「信州プレミアム牛肉」を使った焼き肉丼、(株)イチジュウさん提供の「生ハム」を使ったサラダ、シチュー、マンゴーゼリー、りんご🍏シチューやゼリーも提供していただいた物を利用して調理しました。

子どももおとなも美味しいお肉に大満足で、みんな完食していました。

(株)イチジュウさんの小山所長から生ハム 250個いただきました



## 地元の食材を知った食育勉強会

今回、信州プレミアム牛肉をご提供いただいた中日本フードの渡邊さんから教えていただいたことを基に「食育勉強会」を行いました。

お肉の部位についてのクイズをしたり、初めて知ることが沢山あり、興味深く話を聞くことができました。

地元の食材を知る良いきっかけになったのではないのでしょうか。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 雨にも寒さにも 負けず



諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

10月17日(土)、第50回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」は、ドライブスルー方式で「豚汁セット」や「肉まん」「パン」「子どものおやつ」などを配布しました。朝から土砂降りの雨に寒さも加わって、参加者が少ないのではないかとおぼやかれましたが、14家庭とスタッフ・ボランティア14名が参加しました。



## うれしさを寒さも吹きとぶ

開始の10時30分を過ぎると、次々と車がやってきて30分の間に10組の家族が顔を見せてくれました。今までにない賑わいにうれしさを寒さも吹き飛ばしました。「今日は、豚汁セットだよ。肉まんもあるから温まってね」「わーい！ハロウィンのお菓子だ！」車の中から子どもの声。いつもなら、みんなでハロウィンパーティーをしていたのに残念。来年はまたみんなでできるといいね、と願うばかりです。



合羽を着てのテント設営、食材の組み込み、受け付け、食材の手渡し、片付けなど、すべてが雨の中の活動となりましたが、黙々とこなされるボランティアさんたちには頭が下がります。本当に感謝しかありません。



## いつもありがとうございます

いつものように織田様、パン屋のブルーランジェリー・リュミエール様からのパンや NPO ホットライン信州様からの肉まん、ハロウィンのお菓子もあり盛りだくさんでした。また、濱様、今井様、小口様より野菜を提供していただきました。いつもご支援いただきありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

## 12月からは屋内で

午後には、地藏寺の大黒様や厨房を担当してしているスタッフやボランティアさんも交えて今後について話し合い、寒くなる12月からは屋内での活動にする。については、行政にもお願いをして公民館等の施設を貸していただけるように働きかけをすることになりました。また、子どもたちと一緒に遊んだり、ご飯が食べられるようになるまで、みんなでがんばろうと声を掛け合いました。久しぶりにお会いする方たちもいて、再会を喜ぶ姿もありました。皆さんが「ちゃんちゃんこ」を大切に思っていてくださることに感謝いたします。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 子どもと大人が 安らぎと喜びを共感

塩尻市 信州子ども夕日食堂



10月28日(水)塩尻市片丘小コミュニティスクールの「信州子ども夕日食堂」が片丘多目的研修センター(片丘公民館)で、子ども37名を含む約60名が楽しみました。



料理を見た親子たちからは、「豪華だね」「美味しそう」の声が聞け…食べた方々からは、「これ、美味しい」「何が入ってるんだろう」と聞きに来るお母さんや、「ご飯お代わりありますか」と言うお子さんもおられ、たくさん食べる姿が見れてとてもスタッフ一同嬉しく思いました。

メニューは、鶏肉野菜丼(鶏肉…本郷鶏肉店様提供)じゃがいもと生ハムのキッシュ(生ハム…イチジウ様提供)かぼちゃとさつまいものサラダ(かぼちゃ…高出の山田様提供)・筑前煮お野菜は、コミュニティスクールのメンバーの方々が提供して下さいました。今回は、当日提供して頂いた食材を基にメニューを急きょ変更し、皆で調理を分担し手早く作る事が出来ました。



子どもたちが同じ喜びを共感した…読み聞かせの安らぎの時間でした。



思い思いに楽しむ子どもたち

子どもたちは、トランプや積み木で遊びました。いろんな方々とふれあえ、子どもたちの笑顔が見れて幸せな一時を過ごしました。



次回は、11月25日(水)17時~お楽しみにお越しください。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 食材を活用した お弁当を提供

松本市 信州子ども食堂 in まつもと



11月5日(木)、松本市駅前記念東側通りの学び塾で開いた「信州子ども食堂 in まつもと」は、コロナ禍の3密を避けるドライブスルー方式。

子ども21名を含む42名のご家族に、美味しいお弁当：肉野菜炒め丼・大学芋・中華スープと、いなり寿司、たくさんのお菓子や果物などを提供しました。

みんな👨👩👧👦元気いっぱいになりました！😊



この日のメニューは、11月3日(文化の日)に「小さな子ども食堂」で、ご寄贈いただいた食材を無駄なく活用するよう研究した結果で決めました。

50食のお弁当作りに奮闘するスタッフら



肉野菜炒め丼・大学芋と中華スープ

海鮮どん八さんからいなり寿司とお菓子をいただきました



玄行寺さんからいただいた果物もお弁当へ

未来の子ども食堂スタッフ



お弁当などを受け取る参加者



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# みんなの力で内閣府大臣表彰を受賞

**祝受賞** 令和2年度 子供と家族・若者応援団表彰

信州子ども食堂ネットワークを運営するNPO法人ホットライン信州が、11月27日（金）東京都内の内閣府講堂で、令和2年度「子供と家族・若者応援団表彰」の内閣府特命担当大臣表彰を受賞しました。

子どもや若者を育成支援する活動で顕著な功績があったと認められたもので、長年の活動に加え、新型コロナウイルスの影響下でも感染対策を徹底して食品や生活必需品の提供などを続けたことから、長野県の推薦を受けたものです。



受賞後、坂本哲志内閣府特命担当大臣（少子化対策 地方創生）（写真右）と記念撮影したホットライン信州の青木正照専務理事



表彰状と高級なクリスタルグラス製の盾

11月28日の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」のスタッフの皆さんと受賞を祝いあいました



## <ホットライン信州の取り組み>

24時間対応の無料電話相談や面談、同行による自立支援とケア、居場所や無料で食事を提供する「信州子ども食堂」、「まちのプラットフォーム」をめざした生活相談や食育、子どもの学び支援、フードバンク・フードパントリー事業など、生活困窮者の支援に多角的に取り組んでいます。

約3200点の食材や支援物資を集めた「子ども応援リレー」



この受賞は、私どもの事業に賛同しご支援をいただきました企業・団体・個人の皆さまと直接活動に関わったスタッフ・ボランティアの方々、お一人おひとりの「心合わせ」と「力合わせ」の成果が繋がったものです。皆さまに厚く御礼申し上げます。

今もなお、コロナ禍で苦悩している子どもや家族のためにも、さらに力を合わせて共にがんばっていきましょう！（受賞の記事が11月28日の信濃毎日新聞と市民タイムスに掲載されました）

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 晩秋のお祭りで 温かいつながり

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺



11月22日(日)、第48回信州子ども食堂 with 温泉寺は、晩秋の秋晴れの中、温泉寺の境内でご近所の方のご協力もいただき、子ども40名と大人55名の計95名で盛り上がりました。



野菜販売では、富士見町在住の労協ながの組合員から白菜を20個ほど提供してもらい、利用者のお母さん方やご近所の方に大変よろこばれました。

## 年齢に合わせたお弁当を配布

お弁当(配布のみ)は、「仕出し弁当峠」、「みやび」、「諏訪ビール園」さんからの70食で、大人・小学生・幼児用と年齢に合わせ適量で用意し、おかずも豊富で種類が多いと好評をいただきました。子どもにはお菓子を付けました。



新たなスタッフ(民生委員2名)により、フランクフルトを焼いてもらいました。とってもジュシーで焦げ目もほどよく、いいにおいがしてみんな寄ってきました。ケチャップとお好みでからしをつけておいしくいただき、数を追加するほど人気でした。



人気の「ポップコーン」は「どうやってやるの、ほくやりたい!」と、大野さんに教えてもらうシーンがあり、良いふれあいの機会となりました。「わたあめ」は温泉寺のお子さんが足が棒になるほど一生懸命つくってくれ、お友だちもお手伝いしてくれました。小さい子にもしっかりつくってやさしく渡してくれていたのが、とてもほほえましかったです。



かぶりものでハイテンション。子どもたちを盛り上げ、何となく息苦しい世の中を明るく吹き飛ばしてくれたようでした。

## 笑顔と温かいつながりのひととき

コロナ禍で地区行事が中止になった諏訪市中金子地区の区長様と八立神社の役員の方が、近隣から集まった貴重な野菜や食材・日用品をご提供くださり、心より感謝いたします。近くの休業しておられる8軒の方を中心に配らせていただきました。また、諏訪市地域おこし協力隊の方が見学に来られ、子ども食堂に大変興味を持たれていました。境内のみんなの楽しそうな笑顔と、協力いただいた方々のやさしい気持ち、地域の温かい「つながり」が、晩秋の肌寒い風を暖かくしてくれたひとときでした。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# お弁当と物資に ありがたい喜び

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

11月28日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」には、子ども31名を含む60名が参加しました。お弁当を渡して、キャベツ・大根・カボチャなどの野菜と食材などの物資を提供し、「お弁当も野菜もいただけるのは、ありがたい」と喜びの声をいただきました。



メニューは、ハンバーグカレーと高野豆腐の卵とじ弁当に、わかめと野菜のスープ。

40食限定でしたが、余分につくっておいて良かったです。



コロナ禍で3密回避のため、勉強は短時間で切り上げ、外で遊ぶ子どもたちは喜んでいました。子どもたちと一緒にバルーンアートも行いました。コロナで暗いニュースが飛び交う中で、参加者から多くの笑い声、笑顔が見られました。「コロナに勝つぞ!」の気迫も感じられ、明日へのエネルギーになりました。



11/27届いた、「てはーとホールディングス(株)」提供のタピオカとジュースを配り子どもたち大喜び!

11月27日みんなの力合わせで「内閣府大臣表彰」を受賞。表彰状を手に喜ぶ、子どもスタッフとボランティアの塩尻市社協 高砂さんたち ⇒



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# コロナ感染予防 対策を再確認

松本市 寄り添い子ども食堂

11月23日(月・祝)、松本市里山辺の「寄り添い子ども食堂」には、子ども21名を含む41名が参加しました。祝日の夕方のためか、いつもより少なめな人数でしたが、平日は来られない方にも参加していただきました。



コロナ対策として、ガレージのシャッターは完全に閉めず、窓とドアを開けた状態で実施しました。



メニューは、ちらし寿司・おでん  
・白菜汁・かぼちゃの煮物。  
白菜、大根、ネギ、こんにゃく、鍋スープ、トックなど提供していただいた物を使って、寒い時期にぴったりの温かいお料理ができました。



さらに、青木専務理事がみかん🍊とお菓子を持って来てくださり、食後にいただきました。また、お土産として、みかんとお菓子、白菜汁に使った鍋スープやトック、肉まんをお渡ししました。



## コロナ感染予防を再確認！

コロナ感染者が増えているなかでの開催になったため、改めて感染予防について確認しました。

また、全国的に広がりつつある「シトラスリボンプロジェクト」を紹介しました。“感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気を作り、思いやりがあり暮らしやすい社会をめざす”シトラスリボンの輪が広がるといいですね。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# ジューシー弁当 と稲荷ずし好評

松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八



12月3日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本どん八」では、3密を避けテイクアウト方式で、子ども26名と大人14名の計40名に、稲荷ずしと信州プレミアム牛肉ジューシー弁当(限定40食)とさまざまな支援物資を配りました。



塩尻社協のボランティアによる美味しい信州プレミアム牛肉と玄向寺さん寄贈の野菜やどん八さんの稲荷ずし



信州プレミアム牛肉のおいしさを味わってもらいたく、シンプルに塩コショウのみの薄味に。ご飯に、干切りキャベツ、お肉をのせました。野菜たっぷりの彩りの良いマカロニサラダを作り、できあいの卵焼き、つぼ漬けを使用しました。

受け取りに来られた方は「お肉いっぱい～美味しそう」と。また、食べていただいた方には、「肉の旨味がすごく出ていて美味しい」、「家では買えないし、本当に助かります」、お子さんからは「美味しかった～作ってくれてありがとう」と、それぞれ感謝の言葉をいただきました。



←アポロさんからお菓子をご寄贈いただきました

↓たくさんの物資を提供していただきました



アンケートは、すべての方から「大変満足」。食育のアンケートでも「地域の特徴を学べて良かったです」と大好評でした。

お手伝いに来てくださった方々、塩尻社協のボランティアの皆様のご協力により、ありがたいほどに作業がスムーズにできてスタッフ一同とても助かりました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://hotline-shinshu.jimdo.com/) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# ドライブスルー の広がりを実感

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

11月21日(土) 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」は、ドライブスルー方式で、カレーセットとパン、子どものおやつなどを配布しました。



今回も織田様をはじめ、パン屋のブーランジェリー・リュミエール様からのパンやカゴメ様からのジュース、フードドライブを行った諏訪地域振興局様から多くの食品を、また、濱様、今井様、小口様より野菜を提供していただきました。いつもご支援いただきありがとうございます。これからもよろしくお願いたします。

天候にも恵まれ、予定の時間前から続々と車が来場し、行列ができるほどの賑わいになりました。初めて参加の2家庭を含め18家庭で、子ども12名含む22名の参加がありました。



予定数を超えての参加者で、最後の家庭にカレーセットが配れない事態になってしまいました。子どもたちにはおやつを渡すことができましたが、せっかく楽しみに来ていただいたのに、切ない思いをさせていただきました。本当にごめんなさい。



反省会では、ドライブスルー形式の取り組みが広がり定着したことを喜ぶとともに、今回のように食材が配れなかったことは今後の課題として取り組まなければとの声が大半でした。次回は、食数を増やしていくことと、会場を「四賀公民館」に移すことを確認しました。

## うれしいお便りが届きました！

「ちゃんちゃんこのみなさまへ」と感謝のお手紙と笑顔いっぱいのイラストが届きました。コロナが収束したら、みんなでご飯が食べたいです。また、このイラストのように、みんなで美味しい食事を囲みながら、ワイワイにぎやかな「ちゃんちゃんこ」が開けるまで、私たちは、皆さんに食材をお届けしていきます。また、お手紙には「テンホウの餃子」と「シンデレラスープ」が好き！！とラブコールがありました。



次回は12月19日、四賀公民館を会場に「シチューセット」です。お楽しみに！

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 屋台で心温まる クリスマス



諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺



12月13日(日)、初冬の晴れの日やや冷たい風が吹く中で開いた第49回「信州子ども食堂 with 温泉寺」。境内に屋台が出て、クリスマスを楽しんだ子ども食堂。子ども45名と大人45名の計90名が参加しました。



南信ヤクルト(株)様からヤクルト80本をいただき、お菓子といっしょに子ども達へ配りました。感謝申し上げます。



お弁当は「ごちそう処きむら」、「諏訪ビール園」、「西友」さんからの82食で、焼き肉や豊富なおかずが好評でした。テンホウさんから餃子もいただきました。



スタッフが子ども達のために一生懸命用意したクリスマスプレゼントを、ひとりずつ心を込めて渡しました。子ども達に「ありがとう」と喜んでもらいました。「鬼滅の刃マスク」の販売も行い盛況でした。

## 温泉寺の境内で、いろいろなお楽しみ屋台



温泉寺奥様による“お菓子釣り”。15秒数える間に先に磁石がついた竿で、金具がついたあめやお菓子を釣りました。「やったー!」とか、「あー、残念!」など声が上ががり、何回もやっても楽しんでいました。



5回目になる近所の大野さん夫婦による“ピザ”。こだわりのピザ生地と具材をトッピング。本格的な窯や炭、焼き方に「へえ〜、すごい!」と声が上がりました。カリッとジュシーなピザをいただきました。



前回から参加のスタッフ2名による“フランクフルト”。「ジュ〜」と音を出して焼けるのを待ち、ケチャップ、からしをつけておいしく食べました。90個ものフランクフルトを焼きました。



温泉寺のお子さんとお友達による“わたあめ”。クルクルとつくる回し方はもう慣れたもので、ふんわりとさせたり、しっかりとついたりコツを身につけたようで、甘くてこぼばしい味を味わいました。



ひとつおりの屋台を楽しんで、お寺の鐘の辺りで食べたりお話したりして一休み。寒さも増してきて時より冷たい風も吹きましたが、子ども達は元気いっぱいでした。

スタッフからのクリスマスプレゼントに加え、地元の企業様からのご提供品や、大野夫妻ご提供によるこだわりのピザや屋台の食べ物で、心まで温まる“もうひとつのプレゼント”をいただいたようでした。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 学びと美味しい Xmas 牛肉焼き丼

松本市 寄り添い子ども食堂

12月21日(月)、松本市の「寄り添い子ども食堂」は、持ち帰り(25名)分も含めて子ども34名を含む合計64名でした。寒い中、コロナ対策でガレージで換気をしながらの開催ではありますが、大勢の方に参加していただきました。



メニューは、信州プレミアム牛肉のすき焼丼、チキン・フライドポテト・かぼちゃサラダなどを乗せたクリスマスプレート、ケーキ。

信州プレミアム牛肉はとてもやわらかく、子どもから年配の方にも好評で「とても美味しい・・・」という声をいただきました。



食育活動として「みんなでなくそう食品ロス」をテーマに、松本市環境部環境政策課の堀井さんと杵淵さんに講演をしていただきました。

食品ロスとは何か、日本の現状、松本市で取り組んでいる「30・10運動」など、クイズを交えながら学ぶことができました。一人一人が意識して生活することが、食品ロスを減らす第一歩だと思います。

子ども食堂がそのきっかけになってもらえるとうれしいです。

玄向寺さんからの「おすそわけ」↑

↓内閣府大臣賞はみんなの力の結集!



会場には、イルミネーションやクリスマスツリーを飾り、クリスマスの雰囲気の中での食事になりました。トナカイの格好をしたスタッフの絵本の読み聞かせもクリスマスムードを盛り上げました🎄

21日は「冬至」。知ってるようで知らなかった「冬至」についても教えてもらいました!

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業  
無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 地域の協力で実現した楽しい時

茅野市 すまいる子ども食堂 in 太陽工業

11月3日(火)、SDGsの取り組みで地域に役立つ活動をしたいと、太陽工業の方に声をかけていただき、企業の社員食堂での子ども食堂が実現しました。太陽工業のみなさんも、お子さんと一緒に参加。受付や準備のお手伝い、工場見学ツアーも担当していただきました。スタッフと大人・子ども40名の75名の参加で、アイシングクッキーや子どもコーナーを楽しみました。



下見やりハーサルを経て、太陽工業の社員の皆さんがお手伝いで参加してくださいました。すまいるお手伝いスタッフの皆さん、チームすまいるの皆さん、朝早くからの準備、参加者へのおもてなしもありがとうございました。



みんなのお家すまいるで活動する中高生グループの「チームすまいる」や親の会のスタッフは、子どもたちの遊びの場を提供し小学生や小さい子を楽しませるコーナーで大活躍！

たくさんの方々の温かい心が、多くの子どもや親の楽しい時間を作り出してくれました。



地元でケーキ屋さんをはじめばかりのlove on the cakeさんが、地域の子どもたちを支えたいと、ボランティアでアイシング



クッキー体験をしてくださいました。みなさん存分に楽しめたようです。



たくさんの方が楽しみながらも分散するように工夫して、順次食事をとったり、遊びやアイシングクッキーの体験、工場見学など、コロナ禍の中でも楽しめるようにしました。

参加のみなさんも、お手伝いして下さって、いつになく大勢の子ども食堂でしたが無事開催することができました。



メニューは、カレーとカボチャサラダ、キャベツの浅漬け、タピオカミルクティーにフルーツポンチ。調理をがんばってくれたスタッフの皆さん、ありがとうございました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 地元ラーメン店 がコラボで協力

茅野市 みんなのお家すまいるの子ども食堂



12月20日(日)、みんなのお家すまいるの子ども食堂 in めん処 soy 屋。コロナ禍で開催場所に困っていたところ、めん処 soy 屋さんが開店を遅らせて午前中にお店を使わせてくださいました！

限定30名ではありましたが、親子で楽しくおいしい時間を過ごしました。チャーハンづくりも体験させてもらって、ふだん見ることのないラーメン店の厨房におじゃまして、子どもたちのお料理体験も実現しました。



美味しいラーメンにデザートも！そして、なんと！テンホウさんからいただいた餃子をお店で焼いてくださるというミラクルな地元ラーメン店のコラボが実現！

子どもたちのためにと、快くこのような場を作っていただいた両方のラーメン店の皆様の温かい心遣いに大感謝です！どっちのお店もみんな大好きです♡

中高生グループの「チームすまいる」が、「箱の中身はなんだろう」と楽しい企画をやってくれ、子どもたちも大喜び。ステキなクリスマスプレゼントになりました。



むすびえのコロナ支援事業も活用し、子どもも親もほっとする楽しい時間をいただきました。ご協力いただいためん処 soy 屋さん、餃子を提供していただいたテンホウさん、お手伝いいただいたスタッフのみなさん、たくさんの方に支えられて子ども食堂が開催できたことに感謝です。ありがとうございました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 年末にうれしい 豪華なお弁当

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



12月26日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども34名を含む67名が参加し、お弁当や物資を配りました🍱。

メニューは、信州プレミアム牛肉回鍋肉弁当とすんぎ汁。お肉・キャベツ・長ねぎを回鍋肉たれを使用して甘辛く仕上げでご飯にのせ、モランボンさん提供のトルティーヤセットを使用して野菜サラダ&茹で卵・フライドポテト・大根と高野豆腐の煮物・りんごでお弁当を作りました。



煮物は、前日より仕込みましたので味が染み込んでいて、皆さんおいしいと言っただけで良かったです。いちごのチョコレートフォンデュは、受け取った皆さんから「すごい豪華！おいしそう！」と、食事した方からは「煮物もおいしかったです。わが家でも作ってみたい」、「たくさんのおみやげにとっても助かりうれしかったです」、「コロナ禍でなにもできないので、とても助かる❤️」と、たいへん喜ばれました❤️



藤原一世さんから、子ども用の映画チケット約5万円分を寄付していただきました。



公園で遊ぶ子ども

年末のお忙しい中、お手伝いいただいた玄向寺の荻須さん、松本県ヶ丘高校「地球の会(そらのかい)」さん、塩尻社協の高須さんら皆様にスタッフ一同感謝申し上げます🙏

ありがとうございました🍵



玄向寺さん提供のお米など



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 大みそかに笑顔 年越し子ども食堂

松本市 年越し子ども食堂（信州子ども食堂 in 島内）

12月31日(木)、松本市島内公民館で、「年越し子ども食堂（信州子ども食堂 in 島内）」を開催。子ども52名を含む113名が参加しました。子ども達の歓声と親子の笑顔があふれていました。新型コロナ禍の影響で食事に苦慮している、子どもと家族に、年始は家で過ごしていただくために、少しでも笑顔になって欲しいとの「熱い思い」がいっぱいでした。家族団らんの新年を迎えた、来年は「コロナに勝つ！」を、合言葉に心と力を結集した信州子ども食堂でした。



地元の本格の手打ち年越しそばと、新鮮なイチゴのチョコレートフォンデュやりんご、多くの食材、バルーンアートの風船とお菓子のつかみ取り、さらにお米・食材・衣類などたくさんの物資を持ち帰っていただきました。



キューピーさん提供のマヨネーズや龍角散の喉飴、玄向寺からのお米・野菜・信州蓼科りんご・衣類などをたくさん抱えて、みんな大喜び

手打ちの年越しそば。こねた生地を麺棒で均一にのばしている田力さん

2021年1月1日 中日新聞



来場者に食材を配布するボランティア＝松本市島内の島内公民館で

**「年越し子ども食堂」**  
 ホットライン信州  
 新型コロナウイルスの影響などで経済的に困窮する家庭を支援しようと、県内各地で子ども食堂を運営する松本市のNPO法人「ホットライン信州」が三十一日、市内の島内公民館で「年越し子ども食堂」を開き、寄付された米や果物、菓子などを来場した百十三人に配った。  
 県内のボランティア三十人が参加。市内のそば愛好家をつくる「東方そばの会同志会」が、年越しそば用に打った生そばも配布された。ホットライン信州の青木正照専務理事（71）は「コロナ禍で気持ち菱縮する中、食材を食べて元気に新年を迎えてほしい」と話した。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

# 生活困窮の世帯に年越しそば提供

NHK NEWS WEB

12月31日 15時44分

大みそかの31日、長野県松本市のNPOが、新型コロナウイルスの影響で収入が減って生活に困っている、子育て世帯などに年越しそばを無料で提供しました。

これは、子どもたちに食事などの支援をしている松本市のNPO「ホットライン信州」が行いました。

市内に設けられた会場には、新型コロナの影響で収入が減った世帯を含む多くの親子が訪れ、ボランティアによって年越しそばが無料で提供されたほか、コメやお菓子などもふるまわれました。

会場にはチョコフォンデュも用意され、子どもたちはチョコが付いたいちごを楽しそうに食べていました。

松本市の9歳の女の子は「そばをもらったので家族で楽しく食べたいです。ことしは学校が少なくて寂しかったので、来年は新型コロナウイルスがなくなってほしいです」と話していました。松本市の30代の男性は「うちは子どもが多いので、仕事が新型コロナウイルスの影響を受ける中、このようなイベントは助かります」と話していました。

「ホットライン信州」の青木正照専務理事は「家族で楽しく正月を迎えてほしいという気持ちで開催しました。来年は新型コロナウイルスに打ち勝つ一年になってほしいです」と話していました。





## 子どもたちには輝く未来があり、峠の向こうに春がある

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルスの大流行によって、社会は一変としました。人と人との「つながり」は分断され、「出会う」ことが難しくなりました。

いつの世も大切なのは「人と人とのつながり」助けあい・支え合いがなければ・・・未来はありません。子どもたちには輝ける未来があります。峠の向こうに春があることを信じ、今年もがんばりましょう！

### 市民タイムス

令和3年(2021年)1月1日 金曜日

下記カラー写真は当法人撮影

子供たちの食事支援 信州子ども食堂 松本・島内で食料配布

コロナウイルスの影響で、多くの家族連れにボラに取り組むNPO法人 収入が減り、生活に困っている家庭などに年日、松本市の島内公民館で「信州子ども食堂」を開いた。新型コロナウイルスの流行で、多くの家族連れにボラを取り組むNPO法人 収入が減り、生活に困っている家庭などに年日、松本市の島内公民館で「信州子ども食堂」を開いた。新型コロナウイルスの流行で、多くの家族連れにボラを取り組むNPO法人 収入が減り、生活に困っている家庭などに年日、松本市の島内公民館で「信州子ども食堂」を開いた。

### 信州子ども食堂 松本・島内で食料配布

## 手打ちそばで年越しして

手打ちそばで年越しして

手打ちそばで年越しして

東方そばの会同志会が 青木正照専務理事は



打ち立ての年越しそばを来場者に手渡すボランティア





# 予定数超え盛況 ドライブスルー

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

12月19日(土)、四賀公民館で開いた第52回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」。サンタさんがふたりも駆けつけて手伝ってくれました。サンタさんに声を掛けられた子どもたちは、はさかしそうにニコリ。たくさんのお菓子や食材をもらって、うれしそうに帰って行きました。



ドライブスルー方式で、子どもたちからリクエストのあったシンデレラシチューやテンホウの餃子、プーランジェリー・リュミエールのパン、おやつ、やさいなどたくさんのお品を配りました。予定した20家庭分以上のご参加で、最後はシチューが配れない事態になっ

てしまい申し訳ありませんでした。それでも、おやつと野菜を渡すことはできました。



定刻になると続々と車が来場し、行列ができるほど。はじめて参加の5家族を含めて、21家族の参加がありました。

## 新年1月16日(土) 第53回は「親子丼セット」

小雨のばらつくあいにくの天気でしたが、「ぷらざ」を見たという初参加の家庭を含め、23家庭が参加。予定数を超えての参加者に最後は親子丼セットがお渡しできない事態になってしまいました。せっかく楽しみに来ていただいたのに、切ない思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。

うれしい感想が届きました。「テンホウの餃子がうれしかった」という子どもさんの声や「前回たくさんのお品をいただいたので家族みんなでレシピを考えて、いろいろ作りました」と笑顔で報告してくださるお父さんがいました。今回、「簡単おいしい親子丼」の



レシピをつけました。参考にさせていただき、おいしい親子丼ができるといいですね。



主催：CAPS・すわ 共催：ホットライン信州  
 協力：地蔵寺  
 後援：諏訪市・諏訪市教育委員会  
 【問い合わせ】090-1739-3565 (担当：宮原)



いつもたくさんの方々から、野菜やお米、食品、果物、日用品、寄付金などをいただき、誠にありがとうございます。多くの皆様の善意に支えられて運営ができています。これからもよろしく願いいたします。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](tel:0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# みんなの思いをつなぎ伝える

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」

第54回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」は2月20日(土)、ドライブスルー方式で「チキンカレーセット」や「ブーランジェリー・リュミエールさんのパン」、「テンホウの餃子」、「濱さんの手作りこんにゃく」、NPO ホットライン信州からの「おやつ」や「調味料」などをお届けしました。



定刻になると、子どもたちを乗せた車が次々と訪れ、用意した食材を入れた袋が皆さんの手に渡っていきました。開始から30分間に22家庭が来てくださいました。毎回、準備数を上回って参加していただき、せっかく来てもお渡しすることが出来ない状況がありました。今回は25すべてのご家庭にお届けすることができホッとしました。

手作りこんにゃくの話をするとう「ええ！感激！」というお母さんの声。手渡した途端「やったー！テンホウの餃子だあ」は、子どもの声。

窓越しでの短い時間ですが、貴重なふれあいの時間でもあります。「前回の親子丼のレシピ通りに作ったら、今までで最高に美味しくできました。」「食堂には参加したことがありましたが、ドライブスルーは初めてです。以前のようにみんなと一緒に食べたいです。」「久しぶりに皆さんに会えてうれしかったです。また来ますね。」などの声や感想をいただきました。

皆さんの声や笑顔が原動力。これからの励みにもなります。ありがとうございます。

今回も織田様、ブーランジェリー・リュミエール様からのパン、フードドライブを行った諏訪地域振興局様から多くの食品、NPO ホットライン信州様からお菓子やデザート、調味料など、テンホウ様からは焼き餃子、濱様の奥様からは手作りのこんにゃくを提供していただきました。皆様のご支援に感謝いたします。これからもよろしく願います。

## 信州子ども食堂応援リレーフードドライブが開催されました

2月21日(日)、諏訪合同庁舎で「信州子ども食堂フードドライブ」が開催されました。市民の皆様方やライオンズクラブ様などからご寄付を6400点500<sup>キ</sup>をいただきました。

また、2月5日(金)、諏訪合同庁舎で「コロナに負けない！子ども応援フードドライブ」が開催され、諏訪の6市町村が協力しました。多くの人たちが子どもたちにエールを送ってくれています。皆さんの思いを伝えることも私たちの役目です。次回から皆さんにお届けしたいと思えます。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 人とのつながりを大切に オンライン子ども食堂

松本市 オンライン信州子ども食堂ことぶき

## オンライン 信州こども食堂 が 始まりました

1月20日(水)、松本市のNPOホットライン信州・松本事務所で「オンライン信州子ども食堂ことぶき」を初開催しました！ 猛威を振るうコロナ禍で3密を避けるため、オンラインで行う「信州子ども食堂」です。さて、その方法は…前段で参加されるご家庭に食材を配達します。当日は作り方の動画を見ながら、思い思いの「いちご🍓パフェ」を作って食べました。5家族・20名(うち子ども12名)が参加され、美味しくて豪華な「いちご🍓パフェ」を完成させました🍓皆さま、お疲れさまでした😊  
オンラインでの作業に悪戦苦闘しながら課題はあるものの楽しいひと時となりました。



まず、食育指導員藤原さんをご自宅で家族とパフェを作り、それを撮影し編集した動画を共有しました。動画のテンポやテキストの読みやすさ、尺などいろいろと課題が出たものの「オンライン子ども食堂」としての希望も見えてきました🍓



完成した個性豊かないちごパフェ



苦戦する子どもたち





同じ食材、同じ作業工程でも、作り手によって仕上がりはみな違います。☆  
大人もおどろくような大胆な盛り付けのもの、将来はパティシエにでもなるのと思うくらい繊細なもの、それは様々！😊

本来ならみんなで一緒に作り、ワイワイ盛り上がりたいたのですが、「オンラインでも人と人はつながれる」という安心感も今の時代には必要だと思います。今後も取り組み方を模索していきたいと思いますので、お楽しみに！



玄向寺様からおすそわけで抹茶ドーナツやヨーグルト、ブルーベリージャムを頂戴しました。いちごと一緒にトッピングして、お店で出てくるようなゴージャスなパフェの完成☆



作り終えた後は、「次はいつパフェ作れるかなー」と早くも次回に心馳せる様子でした（笑）

いちごパフェのレシピは食育指導員藤原さんのYoutubeチャンネル【いっせ〜の！教えて子ども食堂】にて、いつでも無料で閲覧できます😊



いちごパフェのレシピ動画はこちら↑

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# うれしさと感動 豪華なパフェ

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

1月23日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」では、猛威を振るうコロナ禍の中、子ども28人を含む61名が参加し、おいしいおやきと子どもたち手作りの豪華いちごパフェに大喜びでした。



パフェは、スタッフ子どもたちによる手作りで、寄贈していただいた物資を活用して作ってもらいました。作り方を説明し、慣れない包丁で作業し、みんなで分担しました。



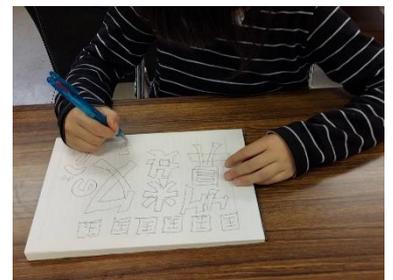
おやきは、長野市の「いろは堂」と松本市の「おやきのくろうま」さんの2店舗にお願いをして購入しました。種類が豊富で子どもたちは大喜びして持ち帰りました。

玄向寺さんからいただいた果物も加えて、とても豪華なパフェができて驚きました。

受け取りにいらした親子連れの方からは、「大好きなおやき、早く帰って食べようね」、「子ども大好きなパフェ、作ってもらえてうれしいね」、「寒い中、開催してくださりありがとうございます」とお言葉がもえ、とてもうれしく暖かい気持ちになりました。



帰宅して食べた方からは、「豪華なパフェありがとう」、「子どもたちが大喜びしてます」、「家でも作ってみます」などのコメントをいただけてスタッフ一同うれしさと感動いっぱいの日でした😊❤️



勉強もちゃんと  
やりました



たくさんの支援物資をおみやげに・・・

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ [フリーダイヤル 0120-914-994](http://0120-914-994) 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# お弁当と食材 配布でにっこり

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺

1月10日(日)、50回目になった「信州子ども食堂 with 温泉寺」。寒の入りとともに寒さが厳しい中、市内でも新型コロナウイルスが発生してきているため、温泉寺の境内でお弁当と食材を配布しました。参加は、子ども44名と大人48名の計92名でした。



今日はイベントはありませんが、スタッフとお母さん、子どもと「最近どう?」、「寒いけど元気い」、「学校はどう?」など近況を話してコミュニケーションをとりました。

諏訪圏域では1日数名の感染者が出ており、まだまだ状況は厳しいですが、お母さん方からは、「1食でもこういう場があれば助かる～」と言っていたので、子どもたちも楽しみにしてもらっているの、今後も来て楽しく、持続可能な食堂を行っていきたいです。



LCV テレビの取材がありました。LCV ねっと de 動画 URL : <http://202.122.202.8/home/VidDetail?owner=user&id=100049999&channelname=LCV>



スタッフが早く来て、諏訪合同庁舎のフードドライブで集まったお米を袋詰めしました。

受付をしてからお米を配り、お楽しみのお菓子やお土産です。「今日は何かなあ〜。」

今回はホットライン信州さんから、マヨネーズ、ミートソース、チョコレート、のど飴、のど飴タブレット、ジンジャーエール、子ども用健康飲料、リンゴとたくさんの食材をいただき、大人用と子ども用の袋に詰め渡しました。

お弁当は、「仕出し弁当 峠」、「みやび」、「ごちそう処きむら」さんからの92食で、テンハウさんから餃子もいただき一緒に配りました。



子ども食堂が終わってから、ホットライン信州さんと諏訪合同庁舎さんからいただいた食材を、湯の脇・大和地区でコロナの影響で生活に困窮をきたしている方など20世帯の方に、スタッフの民生委員の方のご協力を得てお配りしました。

「すぐに食べられるのが助かる」、「この時期にありがたい」などのご意見をいただきました。厳しい世の中ではありますが、これからも喜んでいただけて、地域のためになることも行っていきたいです。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 簡単に手づくり パーティション

松本市 寄り添い子ども食堂



1月25日(月)の「寄り添い子ども食堂」は、コロナウイルス感染拡大中の中での開催になりましたが、子ども33名と大人29名の合計62名の方にご参加いただきました。

持ち帰りを希望される方も増え、今回は37食分が持ち帰りでした。食事会場は、各テーブルに飛沫感染防止のパーティションを設置し、座席数を減らして、コロナ対策を強化。また、受け付けもテイクアウトとイトインの2箇所設け、できるだけ密にならないような工夫をしながら実施しました。



2箇所の受け付けはいつも参加・協力してくれている中学生にお願いしました。



メニューは麻婆豆腐、棒棒鶏、手作り餃子、ご飯、スープ、いちごパフェ。

寒い中、温かい麻婆豆腐とスープは好評で、農林水産省横断的食育推進事業でいただいたいちごは、カップの中にサンクゼール様寄付のクラッカーを牛乳に浸したものを敷き、ホイップ、いちごを乗せてパフェを作りました。甘くて美味しい、いちごパフェは大好評。実施した「食育クイズ&アンケート」では、「いちご大好き!」という声も多くありました。いちごはみんなの人気者ですね。



『パーティションを作って使おう!』100円ショップで購入できる材料で卓上パーティションを作りました。実際に作って見た参加者からは「簡単」という声。少し安定感には問題ありでしたが、テープでテーブルに固定し



て使うことができました。パーティションを使用しなくてもよくなる日が早く来ると良いですね。参加された方々のたくさんの笑顔を見ることができて嬉しかったです。コロナに負けないように頑張りましょう!!

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

# 季節感を演出し 喜び与える食堂

松本市 寄り添い子ども食堂



2月22日(月)の寄り添い子ども食堂は、子ども36名を含む計69名の方の参加がありました。持ち帰りも定着しつつあり、半分以上が持ち帰りでした。もうすぐ雛祭りということで、少しでも会場を明るく、季節感を感じてもらおうと、飛沫感染予防のパーティションに桃の花と折り紙で作ったお雛様を飾り、食事をしていった方々からは「可愛いお雛様」、「もう3月になるんだね」といった感想をもらいました。

今後も季節感を演出したり、来ていただいた方に喜んでもらえる工夫をしていきたいと思っています。



今回のメニューは、すいとんと全農さんよりご提供頂いた「米」でお弁当を作りました！お弁当にはフライドチキン、オクラのコーン詰めの天ぷら、パンネミートソースを入れました。野菜たっぷりのすいとんは、全農さんからの「じゃがいも」と「玉ねぎ」を使ったすいとんをおかわりをしてくれる人が多く、ボリューム満点のあるものでした。また、メニューにはなかったのですが、全農さん通じてNPOホットライン信州からいただいた「サロマ牛肉」をホットプレートで焼き、焼きたてを子ども達に味わってもらうことができ、思わぬプレゼントになりました。



「サロマ牛肉」「玉ねぎ」をジュージュー焼いて、味見する子どもたち



## 『食育クイズ』

コロナもあり、みんなで集まって学ぶことは難しいと考え、食べていってくれた人に食育クイズをしてもらいました。知っていそうで知らないこともあり、クイズなら気軽に楽しみながら学べるので、また企画したいと思います！



フルーツミックス、チョコレート、グミサプリ、ドレッシングなど、たくさんのお土産をスタッフが袋詰めをして、参加してくれた皆様にお渡ししました。珍しい物もあり、皆様に喜んでいただいています。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください



# 検討を重ねて 初開催した食堂

松本市 子ども食堂 はらぺこあおむし



2020年12月18日(金)、松本市日ノ出町の玄米食堂「菜じゃ」と近くの公民館で、はじめて開いた「子ども食堂 はらぺこあおむし」。子ども60名(うち予約なし21名)と大人35名(同11名)、高校生7名、スタッフ13名で、にぎやかに開催しました。



メニューは、クリスマスプレート(カレー、ポテトサラダ、キッシュ、カップケーキ)とパンプキンスープ。



初めての体験で、食数も検討がつかず前日の仕込みを含め感染拡大に気をつけながら緊張して開催しました。たくさんの食材や野菜、お菓子などお持ち帰りいただける寄付もあり、盛りだくさんな内容になりました。

## <開催までの軌跡>

「菜じゃ」を経営する関ひろ子さんから「子ども食堂をやりたい」と相談を受け、「私もやりたいと思ってたのよ」と、NPOホットライン信州の青木さんに連絡。8月22日、駅前公園の子ども食堂へお手伝いで参加。24日には里山辺の「寄り添い子ども食堂」にも参加。10月26日の第1回ミーティングで参加者5名がそれぞれの思いなどを話し合い、継続していくことを目標にする。第1回を12月18日と決め、当日までに6回のミーティング。回を重ねるたびに仲間が増えていく。地域の町会長と街づくり推進委員なども加わって、地域への理解を広めてもらう。チラシ3000枚を地域の小学校、育成会、公民館、町会で配ってもらい、イオンモールにも置いてもらう。

思ったより反響が大きく予約の段階で70名を超えてしまい、松商学園の高校生ボランティアの参加の申し出もあり、近所の公民館もお借りして、子どもの遊び場も開催することにする。

また米や野菜などの寄付の申し出もあった。



2回目は、1月22日(金)。緊急事態宣言が出され、松本でもコロナ感染拡大が広がる中、開催を躊躇する声もありましたが、すでに予約が20人ほどあり、また「こんな時こそ人とのふれあい、温かな食事に飢えている大人も子どももいる」という思いから、テイクアウトにして開催しました。



メニューは、信州プレミアムビーフのビーフストロガノフ、サラダ、カップスープ、イチゴのチョコレート掛け。子ども53名と大人24名、スタッフ6名の参加でした。手づくり品の寄付などをいただき、受付わきでミニバザーを行いました。たくさんの方が、次回予約もしてってくれました。

## <編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ  0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州  
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業



# 寄贈 & 配布で 家庭を支援

松本市 信州子ども食堂 フードドライブ & フードパントリー

2月6日(土)、松本市の県松本合同庁舎でフードドライブ(180名)とフードパントリー(120名)を行いました。

家族連れなど約300名が訪れました。正午から「いなりずしと餃子詰め合わせ弁当」(100食限定)を配布。その後、支援物資から各人が必要な物を選んで持ち帰りました。



支援物資は、活動に協力いただいている県および松本中央ライオンズクラブが、県内外の個人や団体から集めた缶詰、米、カップ麺、野菜、菓子、衣類など、約1万点(2t)です。また、当日の午前中も同会場でフードドライブを実施し、家

庭で余った食品や衣類、文具などが持ち込まれました。集まった支援物資は、その場で NPO ホットライン信州に寄贈され、会場に陳列しました。

(23) 令和3年(2021年)2月7日 日曜日

市民タイム

家庭で余った食料品(缶詰、青木まゆみ会)などを寄せる「フードドライブ」と、必要とする家庭に配る「フードパントリー」を同じ日に同じ屋外会場で行う催しが6日、松本市島立の県松本合同庁舎で開かれた。庁舎前に大量の食料品や調味料、衣類が寄せられ、訪れた大勢の家族連れが必要分を持ち帰った。平成28(2016)年から配布しているNPO法人ホットライン信州と、29年から活動に協力する松本中央ライオンズクラブ(LC)が午前を中心に、約140人から約1万点・2tの食料品などが寄せられた。その場でホットライン信州に贈呈して会場に陳列された。訪れた人たちは感染を避けるため、順番に並んで必要分を袋に詰めた。2児の母親(42)は「子供たちが好きなものを選べるのがうれしいみた

## 食での家庭支援さらに 寄贈・配布同じ会場で

ホットライン信州 松本中央LC

「い」と笑顔を見せた。すろじ国際協会33



多くの寄贈が寄せられ、大勢の家族連れが必要なたまご食品を受け取った県松本合同庁舎の屋外会場



「いなりずしと餃子詰め合わせ弁当」は、みずすコーポレーション様から提供いただいた味付けいなりあげで、「寄り添い子ども食堂」の皆さんがおいなりを作り、テンホウ様から提供いただいた餃子と詰め合わせました。



は毎月、ホットライン信州と共催で、同じ仕組みの譲渡会を北信・東信・南信の3会場で行う予定だ。法人の青木正照専務理事は「LCの組織力がすばらしい。成果が多くの家族の助けになれば」と期待する。青木本モテル「だ。全県は活動として継続できれば」とし「必要とする家庭がより気軽に利用できるよう、多くの家庭に活用してほしい」と願った。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

当日は、受付で手を消毒し、間隔をあけて並ぶなどコロナ感染防止を行い実施しました。中央アルプスがくっきりきれいに見える晴天の1日でしたが、あいにく会場が日陰だったため、寒さと強風に悩まされました。

子どもは風の子。元気で文具やお菓子など気に入ったものを嬉しそうに袋に詰めていました。



会場では、島田さんによるバルーンアートや実帰舎さんによる紙芝居も催され、子ども達が楽しんでいました。また、室内では「コロナ禍における面談相談」をしている方もありました。



感謝状を披露した松本中央ライオンズクラブ  
青木まゆみ会長



中日新聞 2021年2月11日

### 善意の食品で助け合い 松本LCなど 市民らに配布

松本市の松本中央ライオンズクラブ（LC）と同市のNPO法人「ホットライン信州」は6日、県や市と共催で家庭の余剰食品を募ったフードドライブと、集まった食品を配るフードパン



食品を手渡すボランティア＝松本市島立の県松本合同庁舎で

物資はホットライン信州

に寄贈され、その場で来場した家族連れの子などにも配布。県内の飲食店などから提供されたりなりずしとギョーザを詰めた弁当も百食限定で配った。余った物資は、ホットライン信州が運営する県内の子ども食堂で活用される。

信濃毎日新聞 2021年2月8日

フードドライブ 缶詰など1万点



いじめられたものの食べなかったレトルト食品などを寄付。「誰かのためになるならうれしい」と話していた。4月10日午前11時～午後1時にも同じ会場でフードド



在日本大韓民国婦人会長野県地方本部の皆さんからご寄附を戴きました。



安曇ライオンズクラブさんからのご寄贈品です



テンハウさんからの餃子のご寄贈品です



「沖縄フェチゅらね」さんよりタコライス丼やおにぎりをいただきました



玄向寺さんからドーナツのご寄贈品です







# 県内4か所つな いだ応援リレー

諏訪市 フードドライブ

2月21日(日)、諏訪合同庁舎で「フードドライブ信州子ども食堂応援リレー」を開催。約50の個人・団体からレトルト食品、米、カップ麺、菓子類など約7000点(計約900キロ)が集まりました。



2月22日 月曜日

長野

今回の子ども食堂応援リレーは、2月6日に松本市でスタートし、13日の長野市、14日の上田市を経てアンカーの諏訪会場へとバトンが繋がりました。全4会場が集まった物資、合計3.1万点で4.3トンになりました。

## 善意の食品6400点に感謝

フードドライブ信州 諏訪で最終回



多くの物資を提供したライオンズクラブ関係者(左)に感謝状を贈るNPOホットライン信州の関係者の子どもら

子ども居場所づくりの活動や困窮家庭の支援と食品ロス削減につなげる「フードドライブ」が目玉となった同リレーを諏訪市の県諏訪合同庁舎で行った。約60の個人、団体からレトルト食、米、カップ麺、菓子類など約6400点(計約900キロ)が集まった。リレーは今年6日に松本市でスタート。バトンは長野、上田を経て、アンカーの諏訪会場につ

長野県ライオンズクラブ南信地区(前田英司さん)と諏訪地区(増澤義治さん)らが、レトルトカレー約1100食・10万円分をご寄贈くださり、「子ども食堂の活動や食料を必要としている子育て中の家族の支援に役立ててほしい」と思いを伝えてくれました。



スタッフとして運営に携わった諏訪圏域子ども応援プラットフォーム・メンバーの子どもたちが、喜びいっぱいの笑顔で感謝状を贈りました。

集まった支援物資は、南信地方の各子ども食堂と必要としている家庭へ配られます。今回の信州子ども食堂応援リレーを通じて「コロナ禍の影響で、生活弱者にとって生活は厳しい状況が続き、苦しさが増幅している。一方で、支援の輪や助け合いの機運が高まっているのも事実。多くの皆さんの支えあいの輪『心合わせと力合わせ』で、コロナ禍を乗り越えていこう!」と強く思いました。

「新型コロナウイルス感染症(野村知秀)

諏訪合同庁舎に食品を届けたい提供のうちは、ライオンズクラブ国際協会3341号地区・長野県は、レトルトカレー約1100食を持ち込んだ。同クラブ第一副地区ガバナーの増澤義治さん(59)「諏訪市」と同クラブ南信地区代表の前田英司さん(66)「飯田市」が届け「子ども食堂の活動や関連する施設などの支援に役立ててほしい」と思いを伝えた。主催者側は多くの寄贈に対して、感謝状を準備。関係者の子どもたちが喜びいっぱいの笑顔で手渡していた。

の影で、ひとり親家庭や生活困窮者の生活は厳しい状況が続く、まるでボランティアのように苦しさを増している。一方で支援の輪や助け合いの機運が高まっているのも事実。多くの皆さんの支えあいの輪『心合わせと力合わせ』で、活動のために生かしたい」と話していた。この日集まった物資は、南信地方の活動団体に分配した。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

長野県地域発 元気づくり支援金 活用事業

〈編集〉信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ



**0120-914-994**

特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州

ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/>  
各地での開催報告や開催日程などをご覧ください

特定非営利活動法人 NPO ホットライン信州

〈本部〉松本市寿北5丁目4番28-1

電話 0263-75-8368

〈東北信事務所〉長野市三本柳西2-74

(にっこりフードバンク NPO ホットライン信州)

電話 080-3418-0088

〈台風19号被災地長野北部事務所〉

長野市上駒沢356-102西

電話 090-6473-9455

〈中南信事務所〉塩尻市大門4番町1-3福祉の里あじさい

電話 0120-914-994

〈北信なかの飯山事務所〉中野市西条1089駄菓子屋G

電話 080-3541-7377